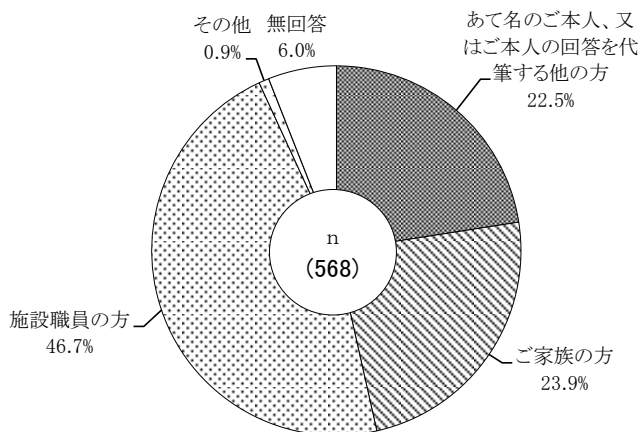


Ⅱ 施設に入所している方を対象とした調査

問 この調査票でご回答いただくのはどなたですか。(○は1つ)

「施設職員の方」が46.7%で最も多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	あて名のご本人、又はご本人の回答を代筆する他の方	ご家族の方	施設職員の方	その他	無回答
全 体	568	128	136	265	5	34
	100.0	22.5	23.9	46.7	0.9	6.0
身体障害	246	92	36	105	—	13
	100.0	37.4	14.6	42.7	—	5.3
知的障害	409	39	127	211	4	28
	100.0	9.5	31.1	51.6	1.0	6.8
精神障害	34	8	5	19	1	1
	100.0	23.5	14.7	55.9	2.9	2.9
難病	43	8	19	14	2	—
	100.0	18.6	44.2	32.6	4.7	—
無回答	12	5	—	7	—	—
	100.0	41.7	—	58.3	—	—

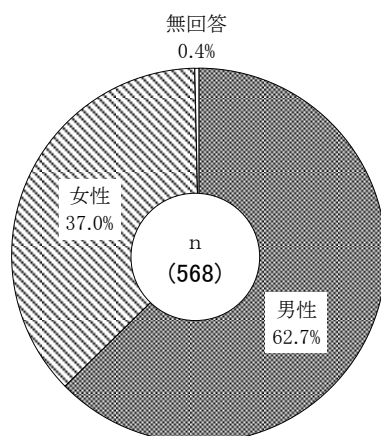
1. 本人について

(1) 性別

問1 あなたの性別をおたずねします。(○は1つ)

「男性」が62.7%、「女性」が37.0%となっています。

●全体



●障害種別

	調査数	男性	女性	無回答
全 体	568	356	210	2
	100.0	62.7	37.0	0.4
身体障害	246	135	109	2
	100.0	54.9	44.3	0.8
知的障害	409	269	139	1
	100.0	65.8	34.0	0.2
精神障害	34	16	18	—
	100.0	47.1	52.9	—
難病	43	30	13	—
	100.0	69.8	30.2	—
無回答	12	2	10	—
	100.0	16.7	83.3	—

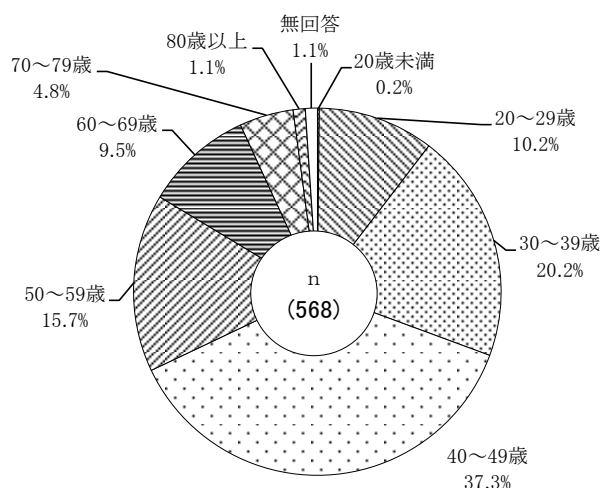
(2) 年齢

問2 あなたの年齢について、平成29年1月1日現在の年齢をご記入ください。

全体では、「40～49歳」が37.3%で最も多く、以下「30～39歳」が20.2%、「50～59歳」が15.7%となっています。

障害種別でみると、いずれの障害のある方でも、「40～49歳」が多くなっています。

●全体



●障害種別

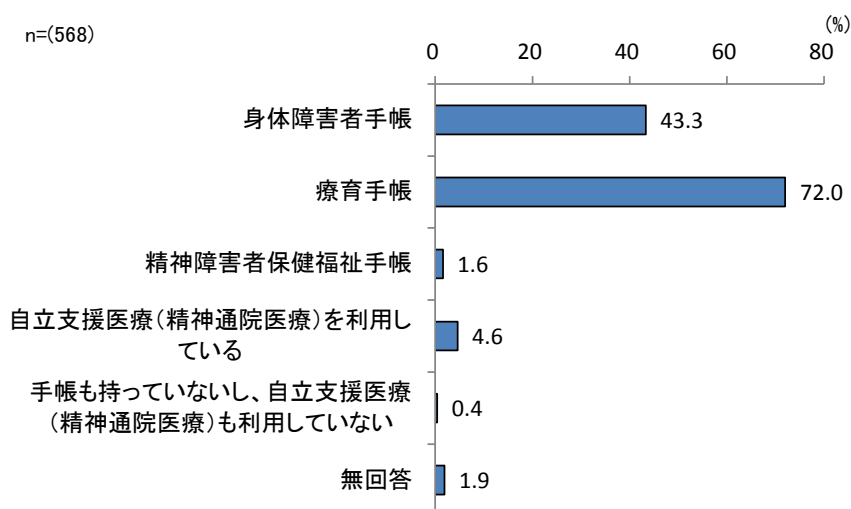
	調査数	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	平均(歳)
全 体	568	1	58	115	212	89	54	27	6	6	45.6
	100.0	0.2	10.2	20.2	37.3	15.7	9.5	4.8	1.1	1.1	
身体障害	246	1	15	45	84	47	31	15	3	5	48.0
	100.0	0.4	6.1	18.3	34.1	19.1	12.6	6.1	1.2	2.0	
知的障害	409	1	53	95	157	57	27	15	3	1	43.5
	100.0	0.2	13.0	23.2	38.4	13.9	6.6	3.7	0.7	0.2	
精神障害	34	-	2	8	11	6	6	1	-	-	46.6
	100.0	-	5.9	23.5	32.4	17.6	17.6	2.9	-	-	
難病	43	-	2	9	15	11	4	2	-	-	46.9
	100.0	-	4.7	20.9	34.9	25.6	9.3	4.7	-	-	
無回答	12	-	1	1	3	3	2	1	-	1	51.8
	100.0	-	8.3	8.3	25.0	25.0	16.7	8.3	-	8.3	

(3) 障害の種別

問3 あなたがお持ちの手帳の種類と等級、自立支援医療（精神通院医療）の利用をおたずねします。（〇はいくつでも。手帳をお持ちの方は、カッコ内の等級（程度）にも〇印をつけてください。）

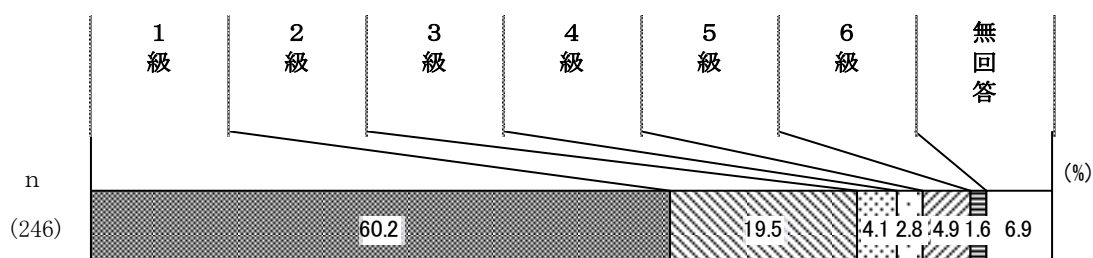
「療育手帳」が72.0%で最も多く、以下「身体障害者手帳」が43.3%、「自立支援医療(精神通院医療)を利用している」が4.6%、「精神障害者保健福祉手帳」が1.6%となっています。

●全体



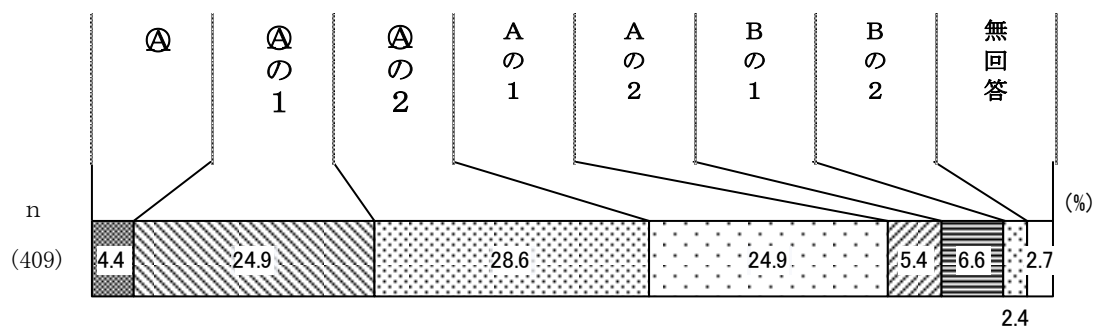
①身体障害者手帳の等級

身体障害者手帳の等級では、「1 級」が 60.2%で最も多く、次いで「2 級」が 19.5%となっています。



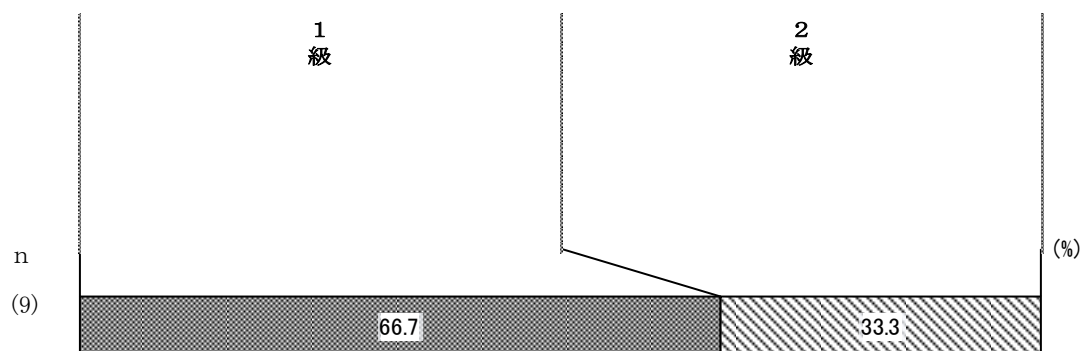
① 療育手帳の程度

療育手帳の程度では、「㊤の2」が28.6%で最も多く、次いで「㊤の1」と「Aの1」が24.9%となっています。



③精神障害者保健福祉手帳の等級

精神障害者保健福祉手帳の等級では、「1級」が66.7%で最も多くなっています。

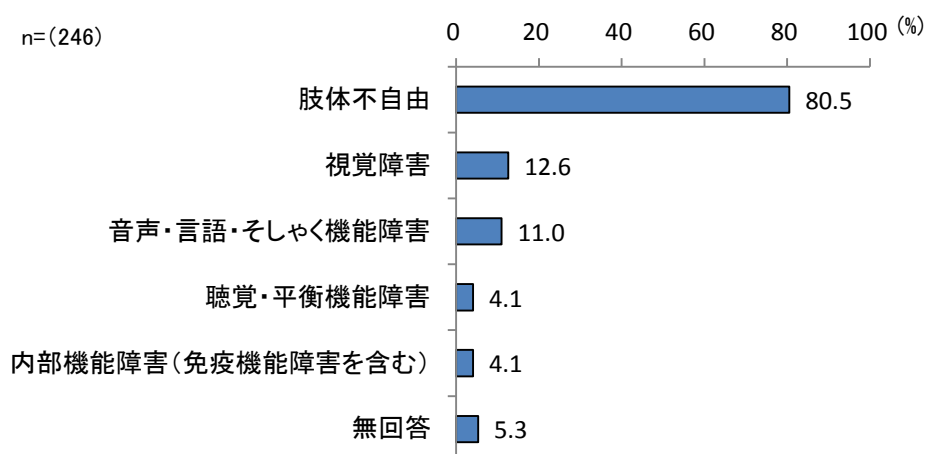


(4) 身体障害の部位

問4 身体障害者手帳をお持ちの方におたずねします。障害の種類は何ですか。(〇はいくつでも)

「肢体不自由」が80.5%で最も多く、次いで「視覚障害」が12.6%となっています。

●全体



(5) 難病の種類

問5 難病に罹患している方におたずねします。あなたの難病の種類は何ですか。

●国指定の難病の内訳

病名	人数
ダウン症候群	16
結節性硬化症	2
パーキンソン病	2
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	2
レノックス・ガストー症候群	2
IgA腎症	1
筋ジストロフィー	1
後縦靱帯骨化症	1
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	1
もやもや病	1
合計	29

2. 医療機関への受診状況について

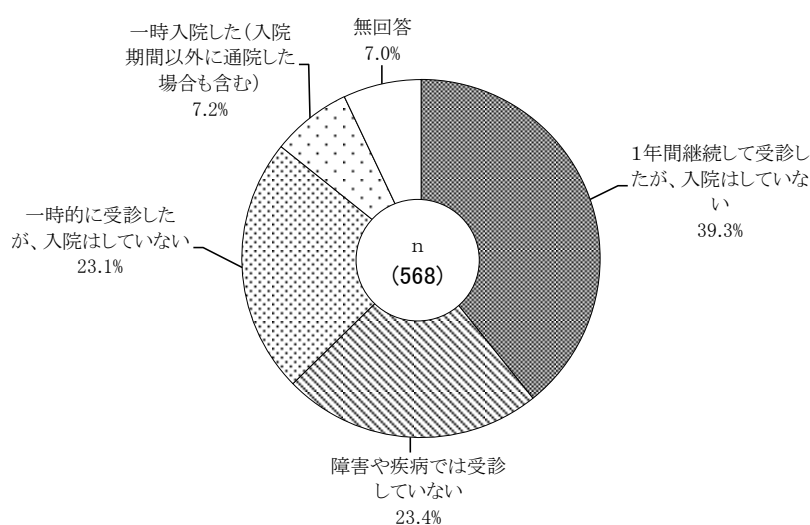
(1) 医療機関の受診状況

問6 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。(○は1つ)

全体では、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」が39.3%で最も多く、次いで「障害や疾病では受診していない」が23.4%となっています。

障害種別でみると、いずれの障害のある方でも、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」が多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	障害や疾病では受診していない	一時的に受診したが、入院はしていない	1年間継続して受診したが、入院はしていない	一時入院した(入院期間以外に通院した場合も含む)	1年間継続して入院していた	無回答
全 体	568	133	131	223	41	—	40
	100.0	23.4	23.1	39.3	7.2	—	7.0
身体障害	246	63	68	76	24	—	15
	100.0	25.6	27.6	30.9	9.8	—	6.1
知的障害	409	89	84	181	24	—	31
	100.0	21.8	20.5	44.3	5.9	—	7.6
精神障害	34	7	2	21	3	—	1
	100.0	20.6	5.9	61.8	8.8	—	2.9
難病	43	8	11	20	2	—	2
	100.0	18.6	25.6	46.5	4.7	—	4.7
無回答	12	6	2	2	1	—	1
	100.0	50.0	16.7	16.7	8.3	—	8.3

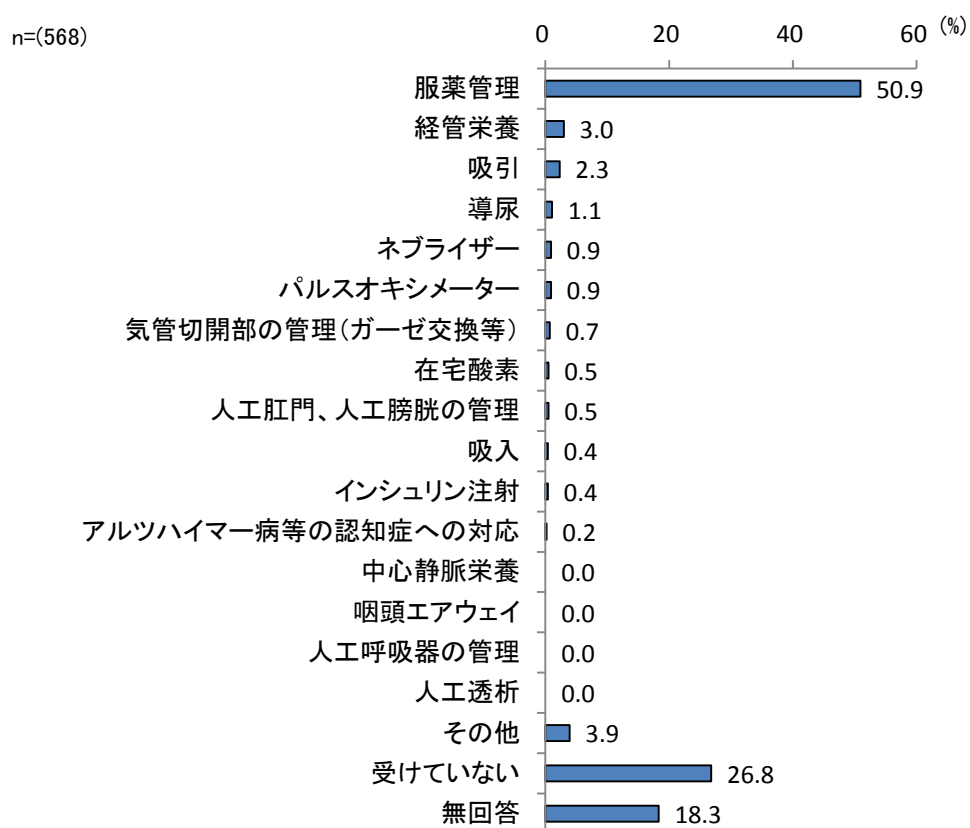
(2) 医療的ケアの種類

問7 あなたが現在受けている医療的ケアの種類をおたずねします。(〇はいくつでも)

「服薬管理」が50.9%で最も多くなっています。

障害種別でも、いずれの障害のある方でも、「服薬管理」が多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	吸引	吸入	経管栄養	中心静脈栄養	導尿	在宅酸素	ネブライザー	咽頭エアウェイ	パルスオキシメーター	気管切開部の管理(ガーゼ交換等)
全 体	568	13	2	17	－	6	3	5	－	5	4
	100.0	2.3	0.4	3.0	－	1.1	0.5	0.9	－	0.9	0.7
身体障害	246	13	2	17	－	6	2	3	－	5	4
	100.0	5.3	0.8	6.9	－	2.4	0.8	1.2	－	2.0	1.6
知的障害	409	3	1	6	－	1	1	1	－	2	－
	100.0	0.7	0.2	1.5	－	0.2	0.2	0.2	－	0.5	－
精神障害	34	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	2.9	－
難病	43	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答	12	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
	100.0	－	－	－	－	－	－	8.3	－	－	－

	調査数	人工呼吸器の管理	人工肛門、人工膀胱の管理	アルツハイマー病等の認知症への対応	インシュリン注射	人工透析	服薬管理	その他	受けていない	無回答
全 体	568	－	3	1	2	－	289	22	152	104
	100.0	－	0.5	0.2	0.4	－	50.9	3.9	26.8	18.3
身体障害	246	－	3	1	1	－	142	11	59	34
	100.0	－	1.2	0.4	0.4	－	57.7	4.5	24.0	13.8
知的障害	409	－	1	1	1	－	191	18	117	83
	100.0	－	0.2	0.2	0.2	－	46.7	4.4	28.6	20.3
精神障害	34	－	－	－	－	－	13	3	11	9
	100.0	－	－	－	－	－	38.2	8.8	32.4	26.5
難病	43	－	－	－	－	－	28	3	6	6
	100.0	－	－	－	－	－	65.1	7.0	14.0	14.0
無回答	12	－	－	－	－	－	5	－	5	1
	100.0	－	－	－	－	－	41.7	－	41.7	8.3

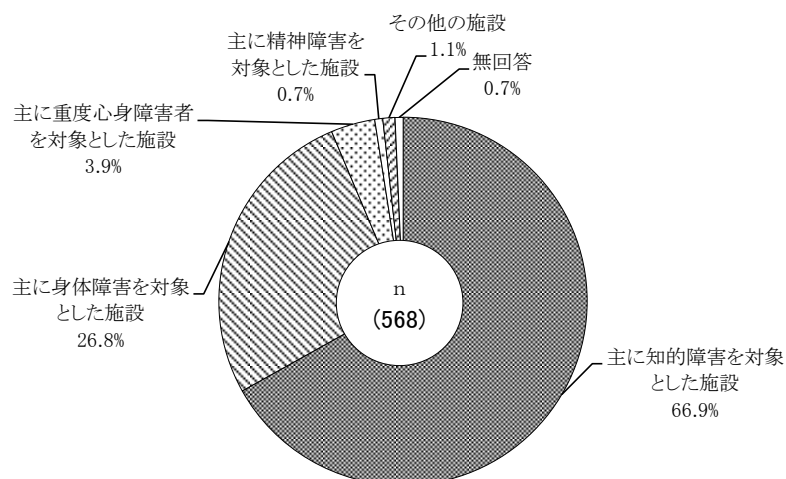
3. 施設への入所について

(1) 施設の種類

問8 あなたが入所している施設の種類をお聞きます。(○は1つ)

「主に知的障害を対象とした施設」が66.9%で最も多く、次いで「主に身体障害を対象とした施設」が26.8%となっています。

●全体



●障害種別

	調査数	主に身体障害を対象とした施設	主に知的障害を対象とした施設	主に精神障害を対象とした施設	主に重度心身障害者を対象とした施設	その他の施設	無回答
全 体	568	152	380	4	22	6	4
	100.0	26.8	66.9	0.7	3.9	1.1	0.7
身体障害	246	143	77	2	16	5	3
	100.0	58.1	31.3	0.8	6.5	2.0	1.2
知的障害	409	31	365	2	8	1	2
	100.0	7.6	89.2	0.5	2.0	0.2	0.5
精神障害	34	1	31	1	-	1	-
	100.0	2.9	91.2	2.9	-	2.9	-
難病	43	10	32	1	-	-	-
	100.0	23.3	74.4	2.3	-	-	-
無回答	12	5	6	-	-	-	1
	100.0	41.7	50.0	-	-	-	8.3

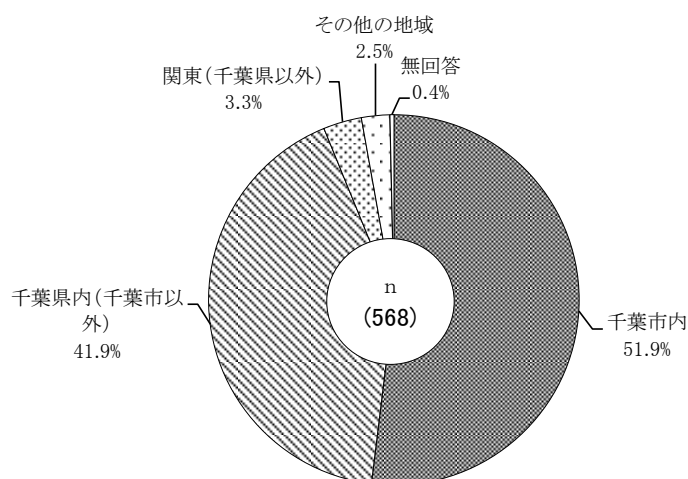
(2) 施設のある地域

問9 あなたが入所している施設がある地域をお聞きます。(〇は1つ)

「千葉市内」が51.9%で最も多く、次いで「千葉県内(千葉市以外)」が41.9%となっています。

障害種別でみると、知的障害のある方、精神障害のある方では、「千葉県内(千葉市以外)」が多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	千葉市内	千葉県内(千葉市以外)	関東(千葉県以外)	その他の地域	無回答
全 体	568	295	238	19	14	2
	100.0	51.9	41.9	3.3	2.5	0.4
身体障害	246	155	69	11	10	1
	100.0	63.0	28.0	4.5	4.1	0.4
知的障害	409	179	205	14	10	1
	100.0	43.8	50.1	3.4	2.4	0.2
精神障害	34	10	20	3	1	-
	100.0	29.4	58.8	8.8	2.9	-
難病	43	26	15	1	1	-
	100.0	60.5	34.9	2.3	2.3	-
無回答	12	4	7	-	-	1
	100.0	33.3	58.3	-	-	8.3

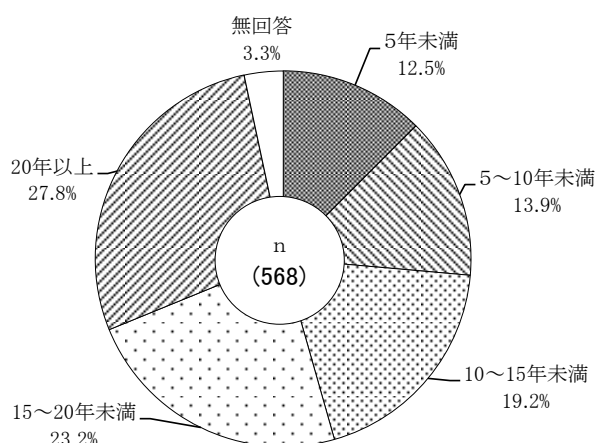
(3) 施設に入所している期間

問 10 あなたが現在の施設に入所してからの期間をお聞きます。(〇は1つ)

全体では、「20年以上」が27.8%で最も多く、以下「15～20年未満」が23.2%、「10～15年未満」が19.2%となっています。

前回調査と比較すると、「20年以上」の方が5.4ポイント、「15～20年未満」の方が5.0ポイント増加し、入所期間が長期化する傾向があります。

●全体



●障害種別

	調査数	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	無回答
全 体	568	71	79	109	132	158	19
	100.0	12.5	13.9	19.2	23.2	27.8	3.3
身体障害	246	37	32	43	57	67	10
	100.0	15.0	13.0	17.5	23.2	27.2	4.1
知的障害	409	46	59	79	90	124	11
	100.0	11.2	14.4	19.3	22.0	30.3	2.7
精神障害	34	6	7	5	7	9	-
	100.0	17.6	20.6	14.7	20.6	26.5	-
難病	43	5	4	11	9	13	1
	100.0	11.6	9.3	25.6	20.9	30.2	2.3
無回答	12	1	2	1	3	1	4
	100.0	8.3	16.7	8.3	25.0	8.3	33.3

●経年比較

	調査数	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	無回答
今回 (平成28年度)	568	71	79	109	132	158	19
	100.0	12.5	13.9	19.2	23.2	27.8	3.3
増減		▲1.7	▲0.3	▲1.7	5.0	5.4	1.6
前回 (平成25年度)	598	85	85	175	109	134	10
	100.0	14.2	14.2	29.3	18.2	22.4	1.7

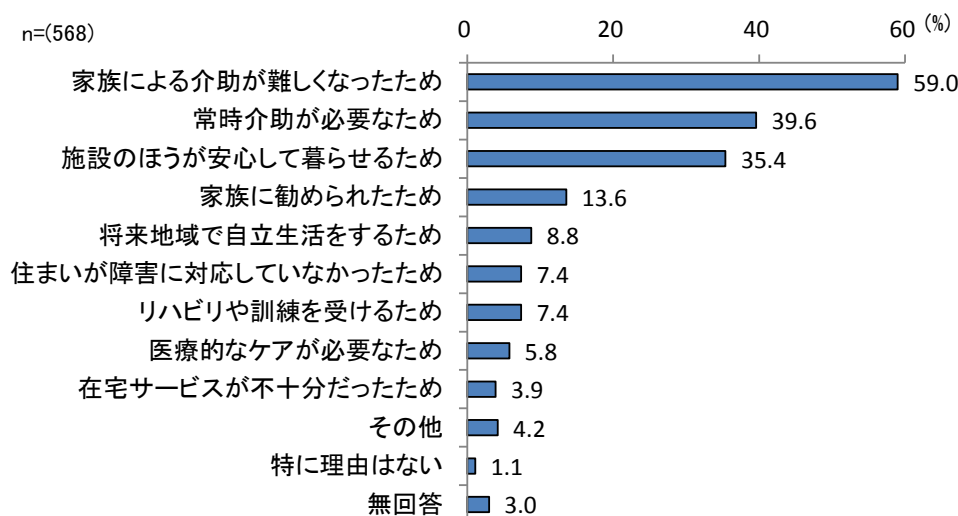
(4) 施設に入所した理由

問 11 あなたが現在の施設へ入所することを決めた理由は何ですか。(〇はいくつでも)

全体では、「家族による介助が難しくなったため」が59.0%で最も多く、以下「常時介助が必要なため」が39.6%、「施設のほうが安心して暮らせるため」が35.4%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では「常時介助が必要なため」が、他の障害のある方より多くなっています。一方、知的障害のある方、精神障害のある方では、「施設のほうが安心して暮らせるため」が多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	常時介助が必要なため	医療的なケアが必要なため	家族による介助が難しくなったため	在宅サービスが不十分だったため	住まいが障害に対応していなかったため	リハビリや訓練を受けるため	将来地域で自立生活をするため	家族に勧められたため	施設のほうが安心して暮らせるため	特に理由はない	その他	無回答
全 体	568	225	33	335	22	42	42	50	77	201	6	24	17
	100.0	39.6	5.8	59.0	3.9	7.4	7.4	8.8	13.6	35.4	1.1	4.2	3.0
身体障害	246	123	25	150	10	26	26	12	27	77	-	10	8
	100.0	50.0	10.2	61.0	4.1	10.6	10.6	4.9	11.0	31.3	-	4.1	3.3
知的障害	409	139	14	250	16	24	26	40	56	167	6	16	8
	100.0	34.0	3.4	61.1	3.9	5.9	6.4	9.8	13.7	40.8	1.5	3.9	2.0
精神障害	34	13	2	19	3	1	1	5	8	13	2	5	-
	100.0	38.2	5.9	55.9	8.8	2.9	2.9	14.7	23.5	38.2	5.9	14.7	-
難病	43	17	2	27	3	3	4	5	7	16	-	2	-
	100.0	39.5	4.7	62.8	7.0	7.0	9.3	11.6	16.3	37.2	-	4.7	-
無回答	12	4	-	4	-	-	-	1	2	2	-	-	3
	100.0	33.3	-	33.3	-	-	-	8.3	16.7	16.7	-	-	25.0

4. 相談や情報入手について

(1) 日常生活で困っていること

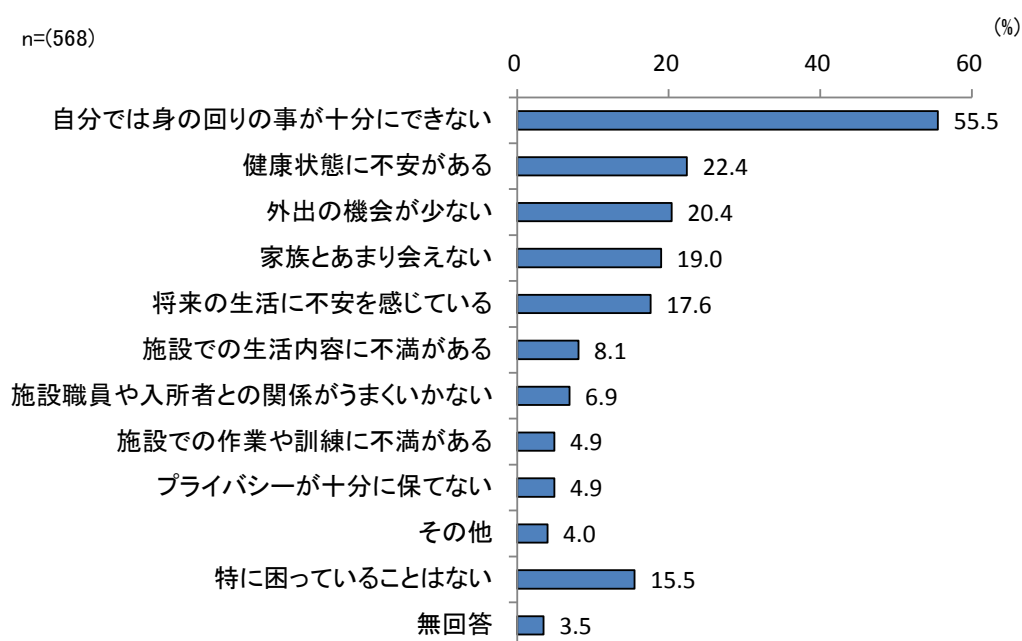
問 12 あなたは、日常生活で困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

全体では、「自分では身の回りの事が十分にできない」が 55.5%で最も多く、以下「健康状態に不安がある」が 22.4%、「外出の機会が少ない」が 20.4%、「家族とあまり会えない」が 19.0%となっています。

障害種別でみると、精神障害のある方では、「外出の機会が少ない」、「家族とあまり会えない」が、他の障害のある方より多くなっています。

年齢別でみると、「健康状態に不安がある」は 65 歳以上で比較的多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	自分では身の回りの事が十分にできない	健康状態に不安がある	施設での生活内容に不満がある	施設での作業や訓練に不満がある	プライバシーが十分に保てない	外出の機会が少ない	施設職員や入所者との関係がうまくいかない	家族とあまり会えない	将来の生活に不安を感じている	特に困っていることはない	その他	無回答
全 体	568	315	127	46	28	28	116	39	108	100	88	23	20
	100.0	55.5	22.4	8.1	4.9	4.9	20.4	6.9	19.0	17.6	15.5	4.0	3.5
身体障害	246	144	74	19	13	13	57	16	47	48	35	8	9
	100.0	58.5	30.1	7.7	5.3	5.3	23.2	6.5	19.1	19.5	14.2	3.3	3.7
知的障害	409	226	77	30	15	19	77	24	76	72	66	21	15
	100.0	55.3	18.8	7.3	3.7	4.6	18.8	5.9	18.6	17.6	16.1	5.1	3.7
精神障害	34	18	11	5	2	2	12	3	10	5	4	2	2
	100.0	52.9	32.4	14.7	5.9	5.9	35.3	8.8	29.4	14.7	11.8	5.9	5.9
難病	43	28	14	7	8	4	6	5	7	8	6	4	2
	100.0	65.1	32.6	16.3	18.6	9.3	14.0	11.6	16.3	18.6	14.0	9.3	4.7
無回答	12	1	-	1	-	-	3	1	2	1	5	1	-
	100.0	8.3	-	8.3	-	-	25.0	8.3	16.7	8.3	41.7	8.3	-

●年齢別

	調査数	自分では身の回りの事が十分にできない	健康状態に不安がある	施設での生活内容に不満がある	施設での作業や訓練に不満がある	プライバシーが十分に保てない	外出の機会が少ない	施設職員や入所者との関係がうまくいかない	家族とあまり会えない	将来の生活に不安を感じている	特に困っていることはない	その他	無回答
18～29歳	59	30	5	5	2	1	11	2	7	12	7	3	5
	100.0	50.8	8.5	8.5	3.4	1.7	18.6	3.4	11.9	20.3	11.9	5.1	8.5
30～39歳	115	62	18	15	8	6	28	12	24	22	20	6	4
	100.0	53.9	15.7	13.0	7.0	5.2	24.3	10.4	20.9	19.1	17.4	5.2	3.5
40～49歳	212	122	54	12	7	10	40	15	42	41	28	6	6
	100.0	57.5	25.5	5.7	3.3	4.7	18.9	7.1	19.8	19.3	13.2	2.8	2.8
50～59歳	89	47	23	9	10	4	15	5	18	9	21	3	4
	100.0	52.8	25.8	10.1	11.2	4.5	16.9	5.6	20.2	10.1	23.6	3.4	4.5
60～64歳	25	13	3	3	1	2	4	2	4	3	5	1	-
	100.0	52.0	12.0	12.0	4.0	8.0	16.0	8.0	16.0	12.0	20.0	4.0	-
65～69歳	29	20	10	-	-	3	7	-	5	5	3	2	1
	100.0	69.0	34.5	-	-	10.3	24.1	-	17.2	17.2	10.3	6.9	3.4
70～75歳	12	4	5	1	-	1	3	-	4	4	-	2	-
	100.0	33.3	41.7	8.3	-	8.3	25.0	-	33.3	33.3	-	16.7	-
75歳以上	21	13	8	1	-	1	6	3	3	4	3	-	-
	100.0	61.9	38.1	4.8	-	4.8	28.6	14.3	14.3	19.0	14.3	-	-
無回答	6	4	1	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
	100.0	66.7	16.7	-	-	-	33.3	-	16.7	-	16.7	-	-

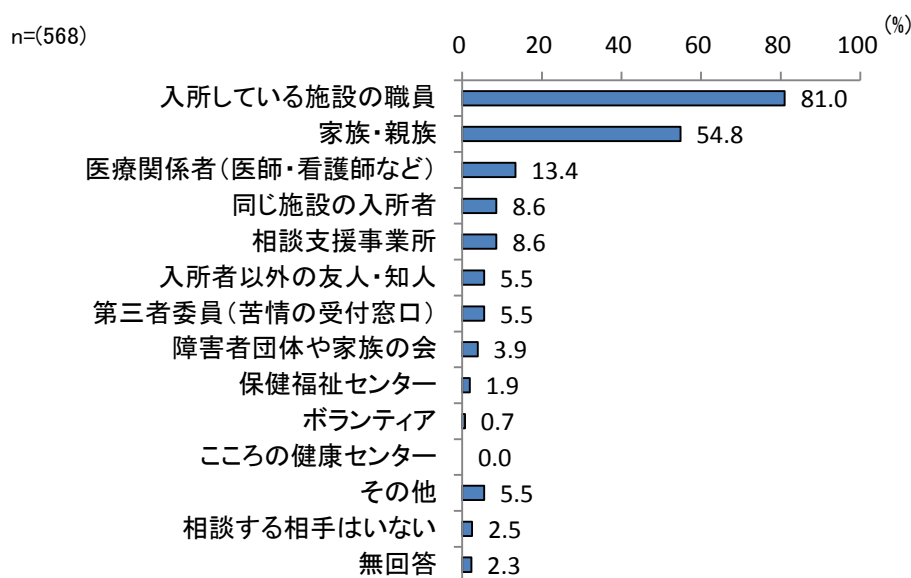
(2) 困ったときの相談先

問 13 あなた（やご家族の方）が困った時に相談する相手は誰（どこ）ですか。（〇はいくつでも）

全体では、「入所している施設の職員」が81.0%で最も多く、次いで「家族・親族」が54.8%となっています。

障害種別でみると、精神障害のある方では、「医療関係者（医師・看護師など）」が多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	家族・親族	同じ施設の 入所者	入所者以外 の友人・知人	相談支援事 業所	入所している 施設の職員	ボランティア	第三者委員 (苦情の受付 窓口)	医療関係者 (医師・看護 師など)	障害者団体 や家族の会	保健福祉セ ンター
全 体	568 100.0	311 54.8	49 8.6	31 5.5	49 8.6	460 81.0	4 0.7	31 5.5	76 13.4	22 3.9	11 1.9
身体障害	246 100.0	150 61.0	20 8.1	17 6.9	28 11.4	194 78.9	4 1.6	12 4.9	41 16.7	12 4.9	5 2.0
知的障害	409 100.0	210 51.3	36 8.8	20 4.9	35 8.6	343 83.9	－ －	28 6.8	56 13.7	16 3.9	9 2.2
精神障害	34 100.0	15 44.1	3 8.8	1 2.9	3 8.8	31 91.2	－ －	2 5.9	10 29.4	－ －	－ －
難病	43 100.0	23 53.5	5 11.6	5 11.6	2 4.7	31 72.1	－ －	2 4.7	9 20.9	4 9.3	2 4.7
無回答	12 100.0	6 50.0	－ －	－ －	－ －	4 33.3	－ －	1 8.3	－ －	－ －	－ －

	調査数	こころの健康 センター	相談する相 手はいない	その他	無回答
全 体	568 100.0	－ －	14 2.5	31 5.5	13 2.3
身体障害	246 100.0	－ －	6 2.4	9 3.7	8 3.3
知的障害	409 100.0	－ －	9 2.2	27 6.6	7 1.7
精神障害	34 100.0	－ －	－ －	2 5.9	1 2.9
難病	43 100.0	－ －	3 7.0	2 4.7	1 2.3
無回答	12 100.0	－ －	1 8.3	2 16.7	－ －

5. 日常生活（施設での生活）について

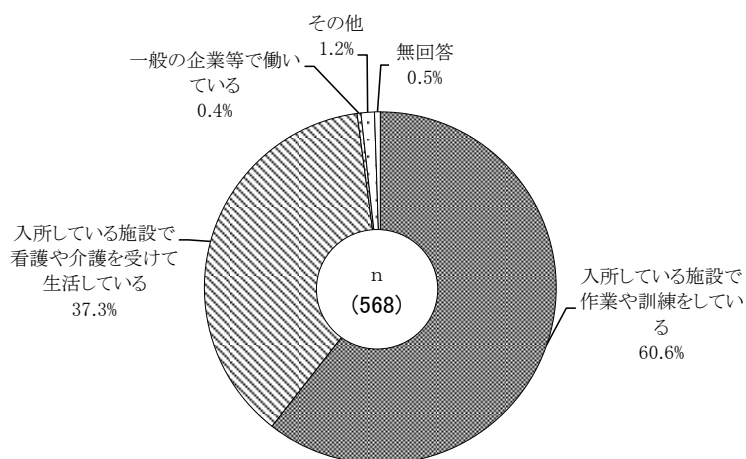
(1) 日中の過ごし方

問 14 あなたは平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(最もあてはまる番号ひとつに○)

全体では、「入所している施設で作業や訓練をしている」が60.6%で最も多く、次いで「入所している施設で看護や介護を受けて生活している」が37.3%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では、「入所している施設で看護や介護を受けて生活している」が、他の障害のある方より多くなっています。一方、知的障害のある方、精神障害のある方、難病のある方では、「入所している施設で作業や訓練をしている」が身体障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

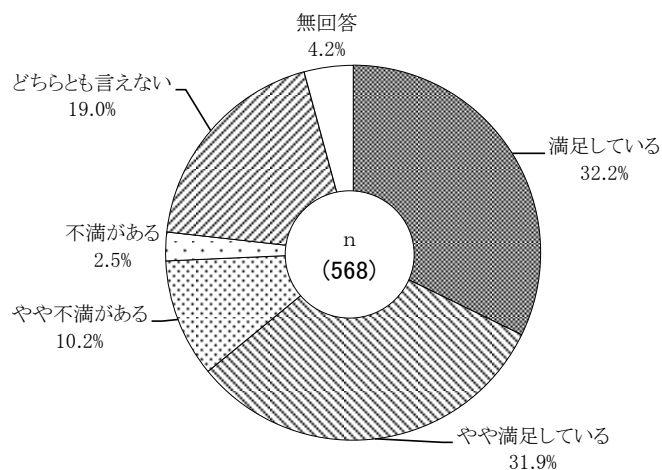
	調査数	入所している施設で看護や介護を受けて生活している	入所している施設で作業や訓練をしている	一般の企業等で働いている	その他	無回答
全 体	568	212	344	2	7	3
	100.0	37.3	60.6	0.4	1.2	0.5
身体障害	246	145	96	-	3	2
	100.0	58.9	39.0	-	1.2	0.8
知的障害	409	107	294	2	4	2
	100.0	26.2	71.9	0.5	1.0	0.5
精神障害	34	6	26	1	1	-
	100.0	17.6	76.5	2.9	2.9	-
難病	43	17	26	-	-	-
	100.0	39.5	60.5	-	-	-
無回答	12	2	8	-	2	-
	100.0	16.7	66.7	-	16.7	-

(2) 施設生活の満足度

問 15 あなたは、現在入所している施設での生活に満足していますか。(○は1つ)

全体では、「満足している」が32.2%、「やや満足している」が31.9%となっています。
一方、「やや不満がある」は10.2%、「不満がある」は2.5%となっています。

●全体



●障害種別

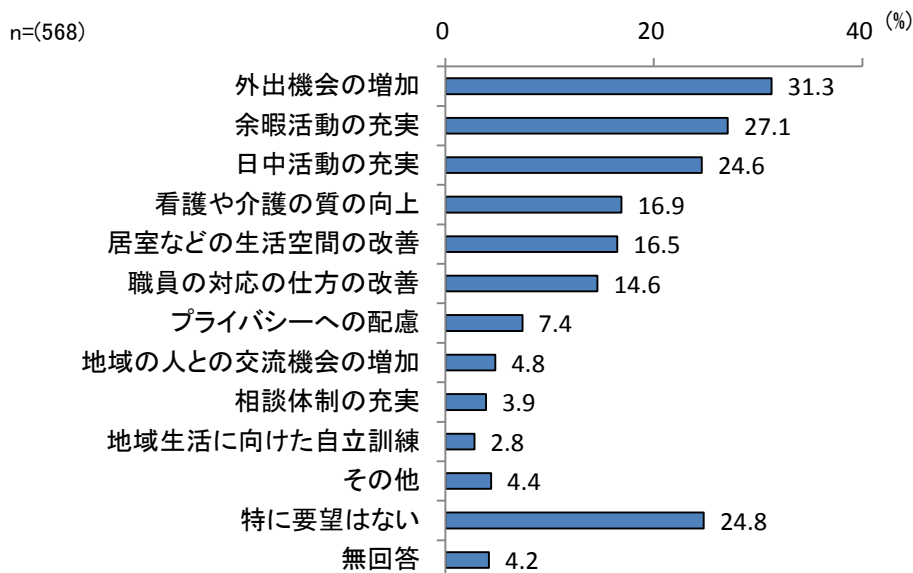
	調査数	満足している	やや満足している	やや不満がある	不満がある	どちらとも言えない	無回答
全 体	568	183	181	58	14	108	24
	100.0	32.2	31.9	10.2	2.5	19.0	4.2
身体障害	246	85	72	27	9	42	11
	100.0	34.6	29.3	11.0	3.7	17.1	4.5
知的障害	409	134	129	37	5	87	17
	100.0	32.8	31.5	9.0	1.2	21.3	4.2
精神障害	34	12	10	6	-	4	2
	100.0	35.3	29.4	17.6	-	11.8	5.9
難病	43	16	13	5	3	6	-
	100.0	37.2	30.2	11.6	7.0	14.0	-
無回答	12	3	3	1	1	3	1
	100.0	25.0	25.0	8.3	8.3	25.0	8.3

(3) 施設に対する要望

問 16 あなたは、入所している施設に対してどのような要望がありますか。(〇はいくつでも)

全体では、「外出機会の増加」が31.3%で最も多く、以下「余暇活動の充実」が27.1%、「日中活動の充実」が24.6%となっています。

●全体



●障害種別

	調査数	看護や介護の質の向上	職員の対応の仕方の改善	居室などの生活空間の改善	プライバシーへの配慮	日中活動の充実	余暇活動の充実	外出機会の増加	地域の人との交流機会の増加	相談体制の充実	地域生活に向けた自立訓練
全 体	568 100.0	96 16.9	83 14.6	94 16.5	42 7.4	140 24.6	154 27.1	178 31.3	27 4.8	22 3.9	16 2.8
身体障害	246 100.0	56 22.8	37 15.0	33 13.4	21 8.5	64 26.0	60 24.4	85 34.6	20 8.1	12 4.9	6 2.4
知的障害	409 100.0	63 15.4	62 15.2	81 19.8	31 7.6	97 23.7	119 29.1	121 29.6	12 2.9	15 3.7	11 2.7
精神障害	34 100.0	6 17.6	3 8.8	8 23.5	-	8 23.5	13 38.2	10 29.4	3 8.8	-	-
難病	43 100.0	9 20.9	11 25.6	11 25.6	6 14.0	8 18.6	12 27.9	10 23.3	3 7.0	3 7.0	4 9.3
無回答	12 100.0	-	-	-	1 8.3	-	4 33.3	4 33.3	1 8.3	-	1 8.3

	調査数	特に要望はない	その他	無回答
全 体	568 100.0	141 24.8	25 4.4	24 4.2
身体障害	246 100.0	54 22.0	14 5.7	10 4.1
知的障害	409 100.0	108 26.4	18 4.4	17 4.2
精神障害	34 100.0	10 29.4	-	2 5.9
難病	43 100.0	6 14.0	5 11.6	1 2.3
無回答	12 100.0	2 16.7	1 8.3	1 8.3

(4) 自宅に帰る頻度

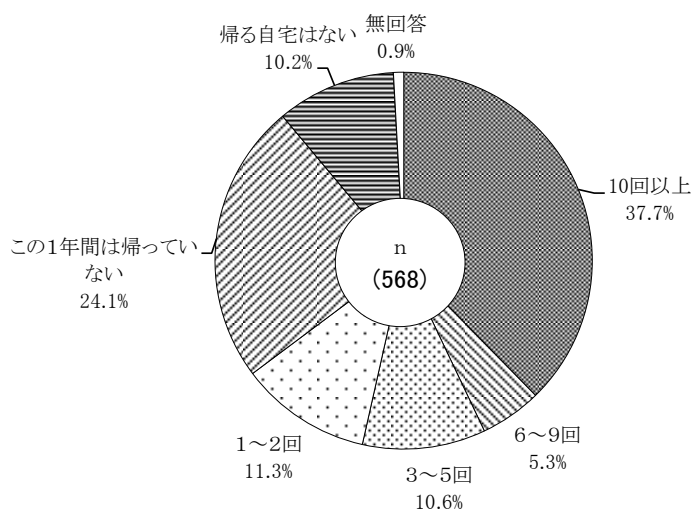
問 17 あなたは、最近 1 年間、どの位の頻度で自宅に帰りましたか。(○は 1 つ)

全体では、「10 回以上」が 37.7%で最も多く、次いで「1～2 回」が 11.3%、「3～5 回」が 10.6%となっています。一方、「この 1 年間は帰っていない」は 24.1%となっています。

障害種別でみると、知的障害のある方、難病のある方では、「10 回以上」が、他の障害のある方より多くなっています。

年齢別でみると、50 歳未満では、「10 回以上」が、50 歳以上に比べて多くなっています。一方、65～69 歳、70～75 歳では「この 1 年間は帰っていない」が、他の年代より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	10回以上	6～9回	3～5回	1～2回	この1年間は 帰っていない	帰る自宅は ない	無回答
全 体	568	214	30	60	64	137	58	5
	100.0	37.7	5.3	10.6	11.3	24.1	10.2	0.9
身体障害	246	78	12	18	32	77	25	4
	100.0	31.7	4.9	7.3	13.0	31.3	10.2	1.6
知的障害	409	160	27	52	47	83	38	2
	100.0	39.1	6.6	12.7	11.5	20.3	9.3	0.5
精神障害	34	7	4	4	5	7	7	—
	100.0	20.6	11.8	11.8	14.7	20.6	20.6	—
難病	43	22	2	6	4	8	1	—
	100.0	51.2	4.7	14.0	9.3	18.6	2.3	—
無回答	12	1	—	1	1	7	1	1
	100.0	8.3	—	8.3	8.3	58.3	8.3	8.3

●年齢別

	調査数	10回以上	6～9回	3～5回	1～2回	この1年間は 帰っていない	帰る自宅は ない	無回答
18～29歳	59	31	4	4	2	13	5	－
	100.0	52.5	6.8	6.8	3.4	22.0	8.5	－
30～39歳	115	53	3	14	16	23	6	－
	100.0	46.1	2.6	12.2	13.9	20.0	5.2	－
40～49歳	212	101	17	31	17	33	11	2
	100.0	47.6	8.0	14.6	8.0	15.6	5.2	0.9
50～59歳	89	17	3	4	17	30	16	2
	100.0	19.1	3.4	4.5	19.1	33.7	18.0	2.2
60～64歳	25	4	2	4	－	9	6	－
	100.0	16.0	8.0	16.0	－	36.0	24.0	－
65～69歳	29	3	－	2	4	15	5	－
	100.0	10.3	－	6.9	13.8	51.7	17.2	－
70～75歳	12	1	1	－	2	5	3	－
	100.0	8.3	8.3	－	16.7	41.7	25.0	－
75歳以上	21	3	－	1	4	7	5	1
	100.0	14.3	－	4.8	19.0	33.3	23.8	4.8
無回答	6	1	－	－	2	2	1	－
	100.0	16.7	－	－	33.3	33.3	16.7	－

(5) 外出の頻度

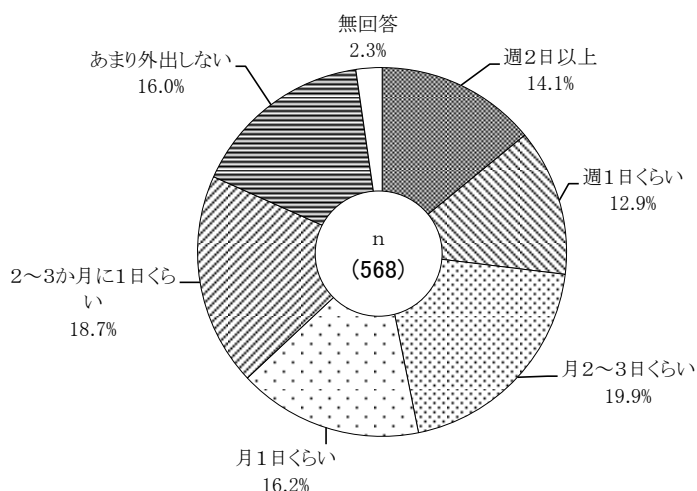
問 18 あなたは、どのくらいの頻度で外出していますか。(○は1つ)

全体では、「月2～3日くらい」が19.9%で最も多く、次いで「2～3か月に1日くらい」が18.7%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では「あまり外出しない」が、他の障害のある方より多くなっています。

年齢別でみると、加齢とともに、外出頻度は減少する傾向があります。

●全体



●障害種別

	調査数	週2日以上	週1日くらい	月2～3日くらい	月1日くらい	2～3か月に1日くらい	あまり外出しない	無回答
全 体	568 100.0	80 14.1	73 12.9	113 19.9	92 16.2	106 18.7	91 16.0	13 2.3
身体障害	246 100.0	25 10.2	31 12.6	44 17.9	39 15.9	47 19.1	55 22.4	5 2.0
知的障害	409 100.0	70 17.1	54 13.2	80 19.6	66 16.1	81 19.8	48 11.7	10 2.4
精神障害	34 100.0	2 5.9	5 14.7	9 26.5	7 20.6	6 17.6	3 8.8	2 5.9
難病	43 100.0	8 18.6	7 16.3	7 16.3	10 23.3	5 11.6	4 9.3	2 4.7
無回答	12 100.0	－ －	1 8.3	2 16.7	1 8.3	2 16.7	6 50.0	－ －

●年齢別

	調査数	週2日以上	週1日くらい	月2～3日くらい	月1日くらい	2～3か月に1日くらい	あまり外出しない	無回答
18～39歳	174 100.0	29 16.7	28 16.1	29 16.7	25 14.4	35 20.1	22 12.6	6 3.4
40～64歳	326 100.0	46 14.1	40 12.3	73 22.4	54 16.6	57 17.5	49 15.0	7 2.1
65～74歳	41 100.0	4 9.8	2 4.9	5 12.2	7 17.1	11 26.8	12 29.3	－ －
75歳以上	21 100.0	1 4.8	2 9.5	6 28.6	4 19.0	2 9.5	6 28.6	－ －
無回答	6 100.0	－ －	1 16.7	－ －	2 33.3	1 16.7	2 33.3	－ －

（６）外出の目的

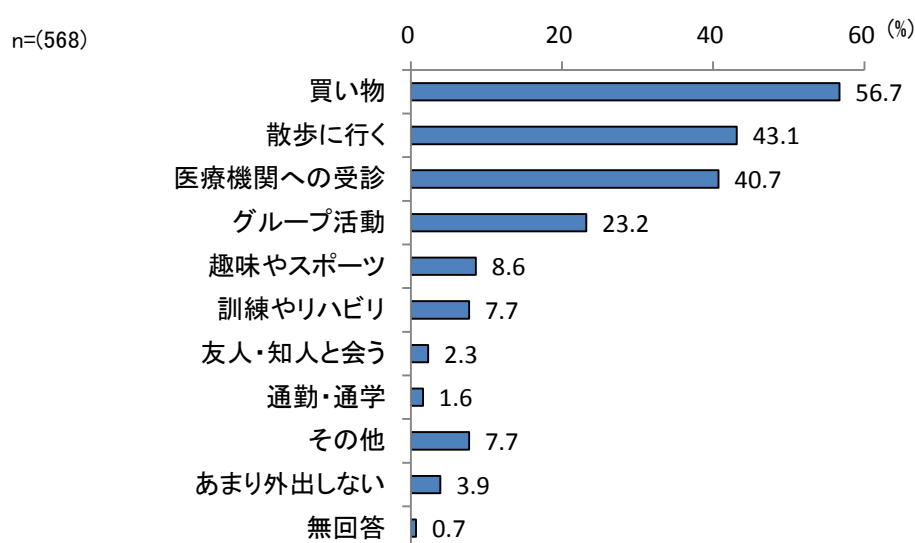
問 19 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。（〇はいくつでも）

全体では「買い物」が56.7%で最も多く、以下、「散歩に行く」が43.1%、「医療機関への受診」が40.7%となっています。

障害種別でみると、知的障害のある方、難病のある方では、「散歩に行く」が他の障害のある方より多くなっています。一方、精神障害のある方では、「買い物」、「医療機関への受診」が多くなっています。

年齢別にみると、64歳以下は「散歩に行く」が多く、65歳以上は「医療機関への受診」が比較的多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	通勤・通学	訓練やリハビリ	医療機関への受診	買い物	友人・知人と会う	趣味やスポーツ	グループ活動	散歩に行く	あまり外出しない	その他	無回答
全 体	568	9	44	231	322	13	49	132	245	22	44	4
	100.0	1.6	7.7	40.7	56.7	2.3	8.6	23.2	43.1	3.9	7.7	0.7
身体障害	246	2	23	109	125	7	19	65	85	12	14	3
	100.0	0.8	9.3	44.3	50.8	2.8	7.7	26.4	34.6	4.9	5.7	1.2
知的障害	409	9	28	170	240	5	39	93	200	16	35	1
	100.0	2.2	6.8	41.6	58.7	1.2	9.5	22.7	48.9	3.9	8.6	0.2
精神障害	34	-	1	20	25	2	4	5	11	2	2	-
	100.0	-	2.9	58.8	73.5	5.9	11.8	14.7	32.4	5.9	5.9	-
難病	43	-	6	21	23	3	4	11	19	-	1	-
	100.0	-	14.0	48.8	53.5	7.0	9.3	25.6	44.2	-	2.3	-
無回答	12	-	-	2	9	1	-	1	4	-	2	1
	100.0	-	-	16.7	75.0	8.3	-	8.3	33.3	-	16.7	8.3

●年齢別

	調査数	通勤・通学	訓練やリハビリ	医療機関への受診	買い物	友人・知人と会う	趣味やスポーツ	グループ活動	散歩に行く	あまり外出しない	その他	無回答
18～39歳	174 100.0	5 2.9	14 8.0	62 35.6	88 50.6	6 3.4	12 6.9	31 17.8	83 47.7	7 4.0	14 8.0	- -
40～64歳	326 100.0	4 1.2	25 7.7	137 42.0	196 60.1	4 1.2	29 8.9	85 26.1	143 43.9	12 3.7	27 8.3	4 1.2
65～74歳	41 100.0	-	4 9.8	20 48.8	21 51.2	2 4.9	6 14.6	12 29.3	11 26.8	2 4.9	2 4.9	-
75歳以上	21 100.0	-	1 4.8	11 52.4	14 66.7	1 4.8	1 4.8	3 14.3	8 38.1	-	1 4.8	-
無回答	6 100.0	-	-	1 16.7	3 50.0	-	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	-	-

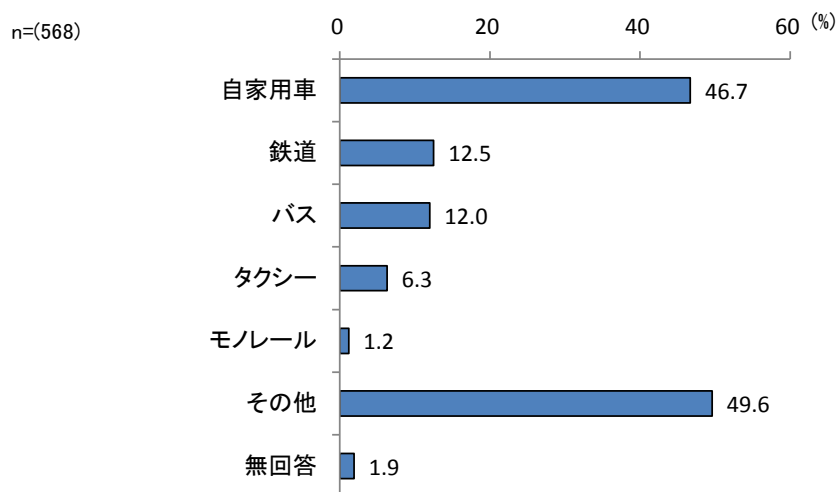
(7) 外出時の移動手段

問 20 あなたは、外出時の移動手段について、何を利用していますか。(〇はいくつでも)

全体では、「その他」を除けば、「自家用車」が46.7%で最も多く、以下「鉄道」が12.5%、「バス」が12.0%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方、知的障害のある方、難病のある方では、「自家用車」が精神障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	鉄道	バス	モノレール	タクシー	自家用車	その他	無回答
全 体	568 100.0	71 12.5	68 12.0	7 1.2	36 6.3	265 46.7	282 49.6	11 1.9
身体障害	246 100.0	24 9.8	20 8.1	3 1.2	21 8.5	119 48.4	112 45.5	7 2.8
知的障害	409 100.0	55 13.4	52 12.7	4 1.0	18 4.4	183 44.7	216 52.8	9 2.2
精神障害	34 100.0	4 11.8	4 11.8	-	-	10 29.4	22 64.7	1 2.9
難病	43 100.0	8 18.6	9 20.9	1 2.3	5 11.6	21 48.8	20 46.5	3 7.0
無回答	12 100.0	1 8.3	2 16.7	-	-	3 25.0	9 75.0	-

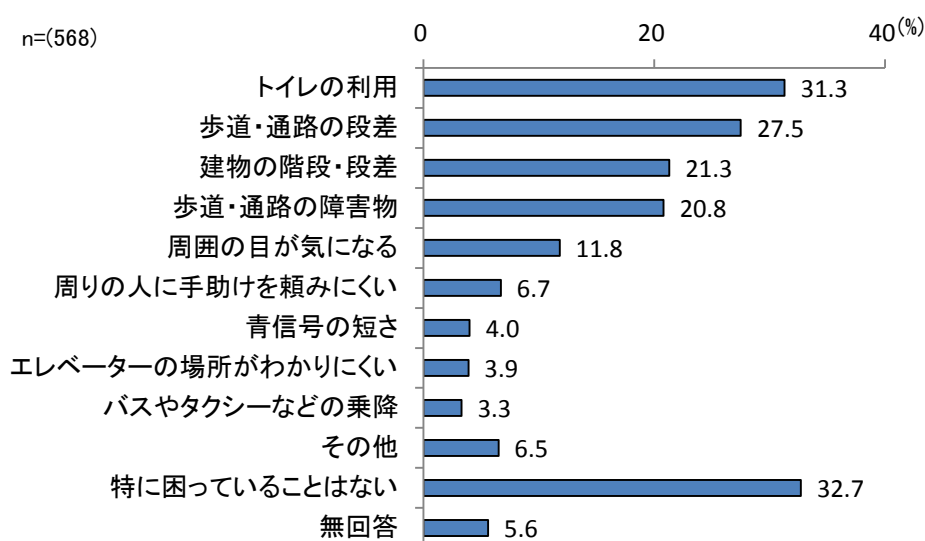
(8) 外出時に困っていること

問 21 あなたは、外出時に困っていることがありますか。(〇はいくつでも)

全体では、外出時に困っていることについて「トイレの利用」が31.3%で最も多く、以下「歩道・通路の段差」が27.5%、「建物の階段・段差」が21.3%となっています。一方、「特に困っていることはない」は32.7%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では、「歩道・通路の段差」「建物の階段・段差」「歩道・通路の障害物」が他の障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	歩道・通路の段差	青信号の長さ	歩道・通路の障害物	バスやタクシーなどの乗降	建物の階段・段差	エレベーターの場所がわかりにくい	トイレの利用	周りの人に手助けを頼みにくい	周囲の目が気になる	特に困っていることはない	その他	無回答
全 体	568	156	23	118	19	121	22	178	38	67	186	37	32
	100.0	27.5	4.0	20.8	3.3	21.3	3.9	31.3	6.7	11.8	32.7	6.5	5.6
身体障害	246	111	19	88	12	88	13	84	20	21	53	7	13
	100.0	45.1	7.7	35.8	4.9	35.8	5.3	34.1	8.1	8.5	21.5	2.8	5.3
知的障害	409	85	11	57	14	73	16	138	26	58	144	30	24
	100.0	20.8	2.7	13.9	3.4	17.8	3.9	33.7	6.4	14.2	35.2	7.3	5.9
精神障害	34	7	2	4	2	9	3	10	2	4	15	1	3
	100.0	20.6	5.9	11.8	5.9	26.5	8.8	29.4	5.9	11.8	44.1	2.9	8.8
難病	43	9	3	5	4	9	3	18	4	6	8	5	5
	100.0	20.9	7.0	11.6	9.3	20.9	7.0	41.9	9.3	14.0	18.6	11.6	11.6
無回答	12	3	-	2	-	1	-	1	-	1	7	2	-
	100.0	25.0	-	16.7	-	8.3	-	8.3	-	8.3	58.3	16.7	-

(9) 外出先のトイレに望むこと

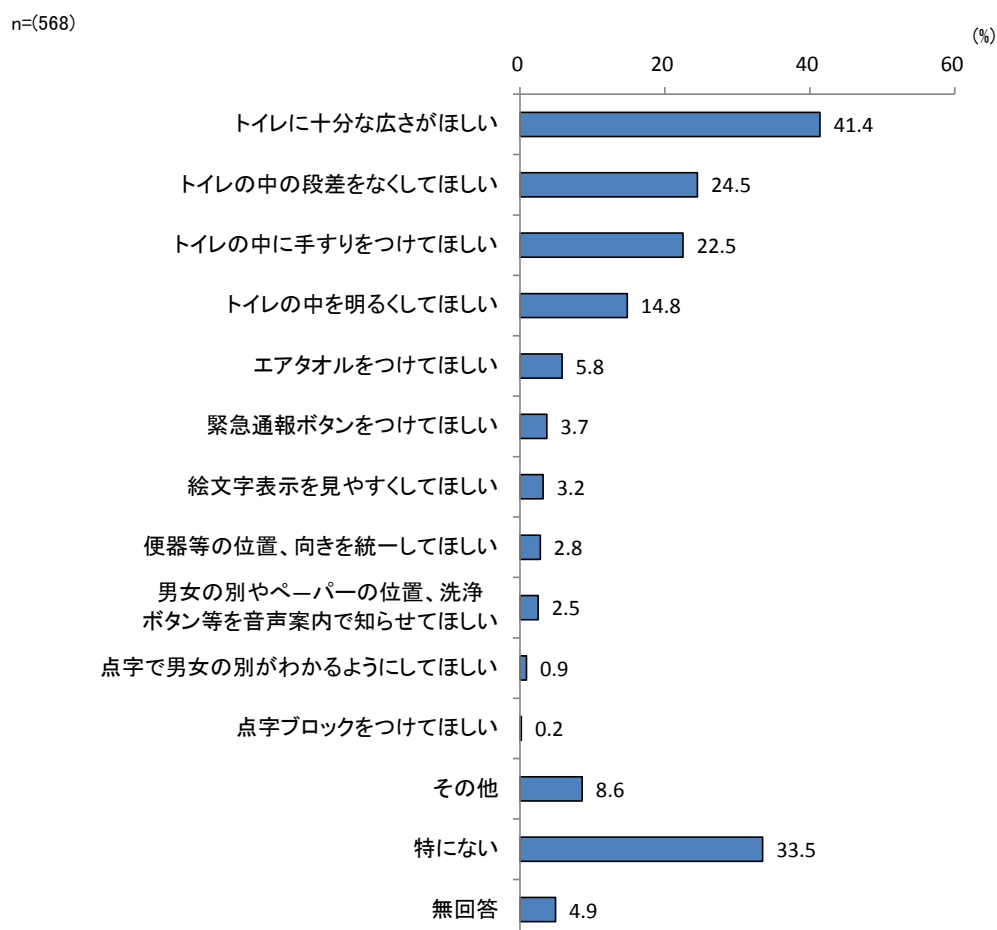
問 22 外出先でのトイレに望むことは何ですか。(〇はいくつでも)

全体では、「トイレに十分な広さがほしい」が41.4%で最も多く、以下「トイレの中の段差をなくしてほしい」が24.5%、「トイレの中に手すりをつけてほしい」が22.5%、「トイレの中を明るくしてほしい」が14.8%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では、「トイレに十分な広さがほしい」、「トイレの中に手すりをつけてほしい」、「トイレの中の段差をなくしてほしい」が多くなっています。また、精神障害のある方でも、「トイレの中に手すりをつけてほしい」と「トイレに十分な広さがほしい」が多くなっています。

身体障害の種別でみると、肢体不自由の方では、「トイレに十分な広さがほしい」が他より多くなっています。また、肢体不自由の方、視覚障害の方では、「トイレの段差をなくしてほしい」が他の障害の方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	点字で男女の別がわかるようにしてほしい	男女の別やペーパーの位置、洗浄ボタン等を音声案内で知らせてほしい	絵文字表示を見やすくしてほしい	トイレの中を明るくしてほしい	トイレの中の段差をなくしてほしい	点字ブロックをつけてほしい	便器等の位置、向きを統一してほしい	トイレの中に手すりをつけてほしい	エアタオルをつけてほしい	トイレに十分な広さがほしい
全 体	568 100.0	5 0.9	14 2.5	18 3.2	84 14.8	139 24.5	1 0.2	16 2.8	128 22.5	33 5.8	235 41.4
身体障害	246 100.0	4 1.6	9 3.7	6 2.4	36 14.6	93 37.8	-	9 3.7	76 30.9	15 6.1	142 57.7
知的障害	409 100.0	3 0.7	9 2.2	15 3.7	61 14.9	81 19.8	1 0.2	9 2.2	81 19.8	23 5.6	152 37.2
精神障害	34 100.0	-	1 2.9	-	4 11.8	6 17.6	-	1 2.9	10 29.4	-	17 50.0
難病	43 100.0	-	-	5 11.6	5 11.6	10 23.3	-	1 2.3	12 27.9	2 4.7	15 34.9
無回答	12 100.0	-	-	-	2 16.7	1 8.3	-	-	4 33.3	-	2 16.7

	調査数	緊急通報ボタンをつけてほしい	特にない	その他	無回答
全 体	568 100.0	21 3.7	190 33.5	49 8.6	28 4.9
身体障害	246 100.0	12 4.9	55 22.4	18 7.3	8 3.3
知的障害	409 100.0	13 3.2	149 36.4	40 9.8	22 5.4
精神障害	34 100.0	2 5.9	13 38.2	-	2 5.9
難病	43 100.0	1 2.3	12 27.9	4 9.3	3 7.0
無回答	12 100.0	2 16.7	5 41.7	1 8.3	-

●身体障害の種類別

	調査数	点字で男女の別がわかるようにしてほしい	男女の別やペーパーの位置、洗浄ボタン等を音声案内で知らせてほしい	絵文字表示を見やすくしてほしい	トイレの中を明るくしてほしい	トイレの中の段差をなくしてほしい	点字ブロックをつけてほしい	便器等の位置、向きを統一してほしい	トイレの中に手すりをつけてほしい	エアタオルをつけてほしい	トイレに十分な広さがほしい
肢体不自由	198 100.0	1 0.5	5 2.5	5 2.5	34 17.2	79 39.9	-	9 4.5	66 33.3	13 6.6	121 61.1
音声・言語・そしゃく機能障害	27 100.0	1 3.7	2 7.4	1 3.7	6 22.2	8 29.6	-	1 3.7	6 22.2	2 7.4	12 44.4
視覚障害	31 100.0	2 6.5	4 12.9	2 6.5	4 12.9	13 41.9	-	1 3.2	11 35.5	2 6.5	14 45.2
聴覚・平衡機能障害	10 100.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	4 40.0	-	-	6 60.0	-	4 40.0
内部機能障害 (免疫機能障害を含む)	10 100.0	-	-	-	-	6 60.0	-	-	3 30.0	-	4 40.0
無回答	13 100.0	-	-	-	1 7.7	2 15.4	-	-	2 15.4	-	8 61.5

	調査数	緊急通報ボタンをつけてほしい	特にない	その他	無回答
肢体不自由	198 100.0	10 5.1	39 19.7	17 8.6	8 4.0
音声・言語・そしゃく機能障害	27 100.0	1 3.7	11 40.7	2 7.4	1 3.7
視覚障害	31 100.0	2 6.5	6 19.4	2 6.5	-
聴覚・平衡機能障害	10 100.0	-	3 30.0	-	-
内部機能障害 (免疫機能障害を含む)	10 100.0	-	2 20.0	-	-
無回答	13 100.0	1 7.7	5 38.5	-	-

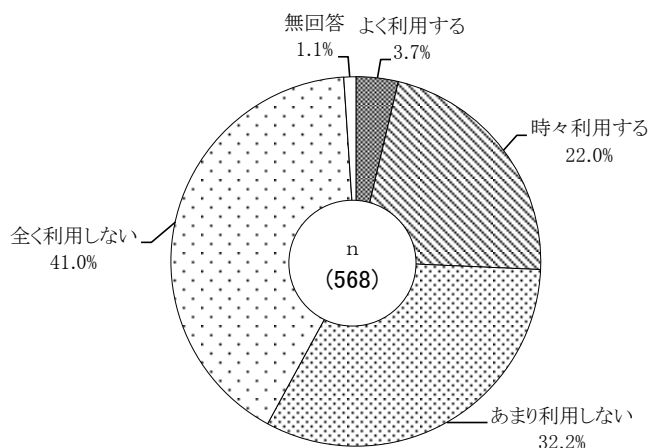
(10) 公園の利用状況

問 23 あなたは日頃、近くの公園を利用していますか。(○は1つ)

全体では、「よく利用する」が3.7%、「時々利用する」が22.0%となっています。

障害の種別でみると、身体障害のある方では、「よく利用する」、「時々利用する」が他の障害のある方より低くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	よく利用する	時々利用する	あまり利用しない	全く利用しない	無回答
全 体	568	21	125	183	233	6
	100.0	3.7	22.0	32.2	41.0	1.1
身体障害	246	—	44	88	112	2
	100.0	—	17.9	35.8	45.5	0.8
知的障害	409	20	103	126	155	5
	100.0	4.9	25.2	30.8	37.9	1.2
精神障害	34	1	10	7	15	1
	100.0	2.9	29.4	20.6	44.1	2.9
難病	43	—	13	13	16	1
	100.0	—	30.2	30.2	37.2	2.3
無回答	12	1	1	3	7	—
	100.0	8.3	8.3	25.0	58.3	—

(11) 公園の利用目的

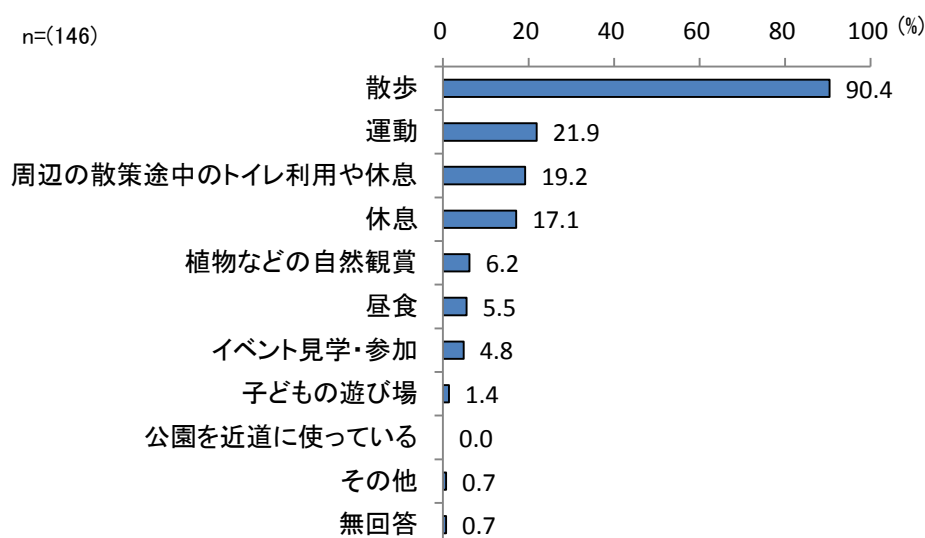
【問 23 で「1. よく利用する」または「2. 時々利用する」に○をつけた方におたずねします】

問 24 あなたが公園を利用する目的は何ですか。(○はいくつでも)

全体では、「散歩」が 90.4%で最も多く、以下「運動」、「周辺の散策途中のトイレ利用や休息」が2割前後で続いています。

障害の種別でみると、身体障害のある方では、「運動」が他の障害のある方より低くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	散歩	運動	休息	植物などの自然観賞	昼食	公園を近道に使っている	周辺の散策途中のトイレ利用や休息	子どもの遊び場	イベント見学・参加	その他	無回答
全 体	146	132	32	25	9	8	-	28	2	7	1	1
	100.0	90.4	21.9	17.1	6.2	5.5	-	19.2	1.4	4.8	0.7	0.7
身体障害	44	39	6	9	-	3	-	10	1	4	-	-
	100.0	88.6	13.6	20.5	-	6.8	-	22.7	2.3	9.1	-	-
知的障害	123	114	28	22	8	8	-	24	2	3	1	1
	100.0	92.7	22.8	17.9	6.5	6.5	-	19.5	1.6	2.4	0.8	0.8
精神障害	11	10	2	-	1	1	-	-	-	-	1	-
	100.0	90.9	18.2	-	9.1	9.1	-	-	-	-	9.1	-
難病	13	11	5	-	1	1	-	1	1	1	-	-
	100.0	84.6	38.5	-	7.7	7.7	-	7.7	7.7	7.7	-	-
無回答	2	2	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-
	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-

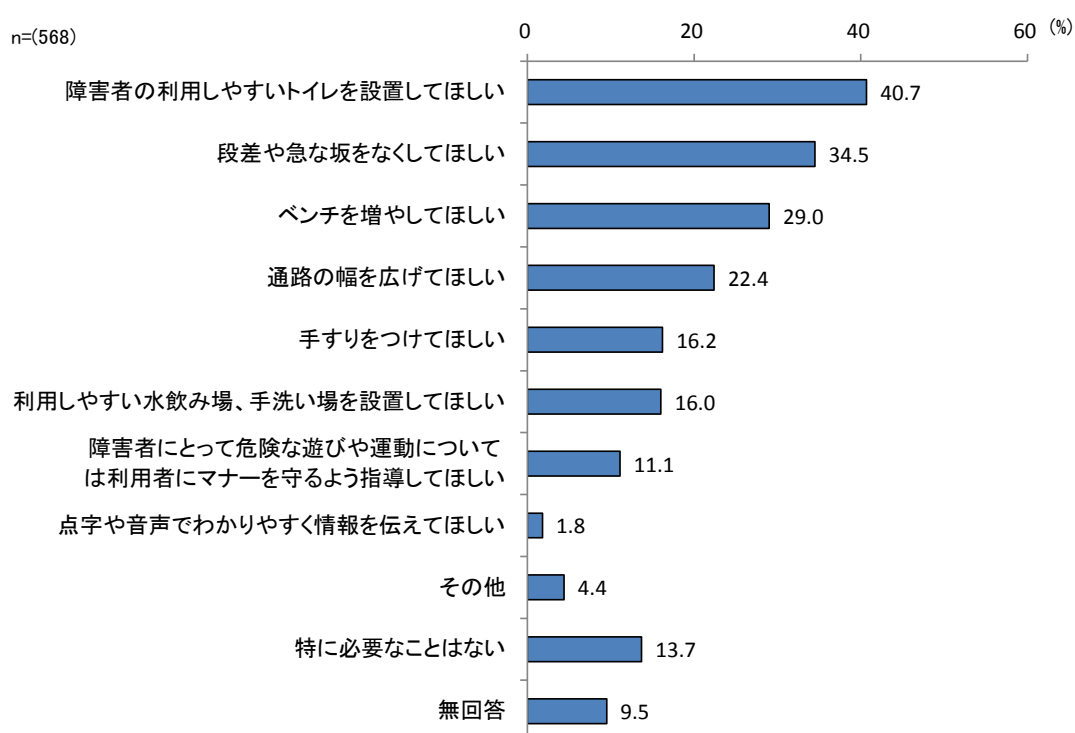
(12) 障害者の公園利用のために必要なこと

問 25 あなたは、障害者が安心して公園を利用できるようにするために、何が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

全体では、「障害者の利用しやすいトイレを設置してほしい」が40.7%で最も多く、以下「段差や急な坂をなくしてほしい」が34.5%、「ベンチを増やしてほしい」が29.0%、「通路の幅を広げてほしい」が22.4%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では、「段差や急な坂をなくしてほしい」、「通路の幅を広げてほしい」が、他の障害のある方より多くなっています。一方、精神障害のある方では、「ベンチを増やしてほしい」が多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	通路の幅を広げてほしい	手すりをつけてほしい	段差や急な坂をなくしてほしい	点字や音声でわかりやすく情報を伝えてほしい	障害者の利用しやすいトイレを設置してほしい	障害者にとって危険な遊びや運動については利用者にマナーを守るよう指導してほしい	ベンチを増やしてほしい	利用しやすい水飲み場、手洗い場を設置してほしい	特に必要なことはない	その他	無回答
全 体	568	127	92	196	10	231	63	165	91	78	25	54
	100.0	22.4	16.2	34.5	1.8	40.7	11.1	29.0	16.0	13.7	4.4	9.5
身体障害	246	91	59	127	7	113	38	64	32	20	6	17
	100.0	37.0	24.0	51.6	2.8	45.9	15.4	26.0	13.0	8.1	2.4	6.9
知的障害	409	72	59	116	7	175	35	133	76	63	21	40
	100.0	17.6	14.4	28.4	1.7	42.8	8.6	32.5	18.6	15.4	5.1	9.8
精神障害	34	11	7	14	-	14	-	15	8	5	-	2
	100.0	32.4	20.6	41.2	-	41.2	-	44.1	23.5	14.7	-	5.9
難病	43	4	9	18	2	23	5	22	8	4	1	5
	100.0	9.3	20.9	41.9	4.7	53.5	11.6	51.2	18.6	9.3	2.3	11.6
無回答	12	2	2	2	-	4	-	5	2	2	1	2
	100.0	16.7	16.7	16.7	-	33.3	-	41.7	16.7	16.7	8.3	16.7

6. 将来について

(1) 将来の暮らし方の希望

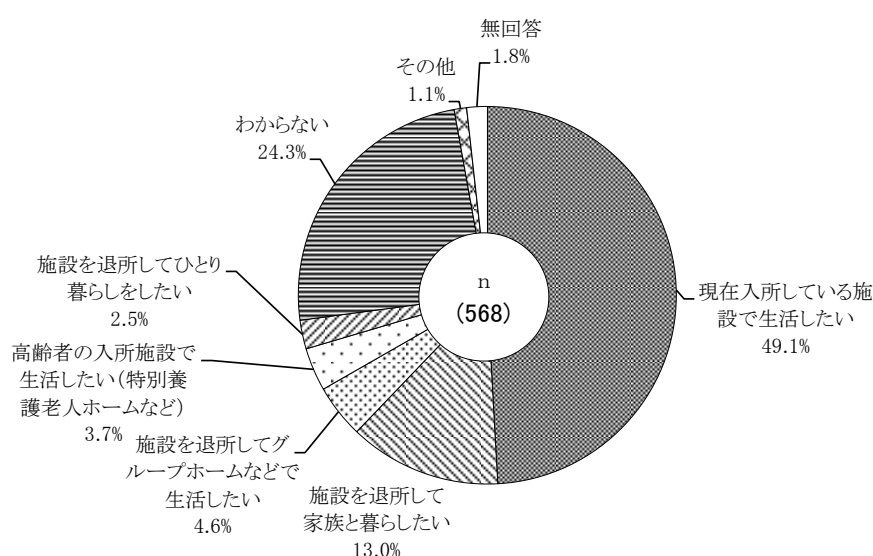
問 26 あなたは将来、どのような暮らし方をしたいと思いますか。(〇は1つ)

全体では、「現在入所している施設で生活したい」が49.1%で最も多くなっています。

障害種別でみると、いずれの障害のある方も、「現在入所している施設で生活したい」が最も多くなっています。

年齢別でみると、すべての年代で「現在入所している施設で生活したい」が最も多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	施設を退所して家族と暮らしたい	施設を退所してひとり暮らしをしたい	施設を退所してグループホームなどで生活したい	現在入所している施設で生活したい	高齢者の入所施設で生活したい(特別養護老人ホームなど)	わからない	その他	無回答
全 体	568	74	14	26	279	21	138	6	10
	100.0	13.0	2.5	4.6	49.1	3.7	24.3	1.1	1.8
身体障害	246	43	9	6	120	11	48	3	6
	100.0	17.5	3.7	2.4	48.8	4.5	19.5	1.2	2.4
知的障害	409	39	3	22	209	16	111	1	8
	100.0	9.5	0.7	5.4	51.1	3.9	27.1	0.2	2.0
精神障害	34	4	1	2	16	—	10	—	1
	100.0	11.8	2.9	5.9	47.1	—	29.4	—	2.9
難病	43	7	—	2	24	1	8	1	—
	100.0	16.3	—	4.7	55.8	2.3	18.6	2.3	—
無回答	12	1	1	—	3	—	6	1	—
	100.0	8.3	8.3	—	25.0	—	50.0	8.3	—

●年齢別

	調査数	施設を退所して家族と暮らしたい	施設を退所してひとり暮らしをしたい	施設を退所してグループホームなどで生活したい	現在入所している施設で生活したい	高齢者の入所施設で生活したい(特別養護老人ホームなど)	わからない	その他	無回答
18～29歳	59 100.0	6 10.2	3 5.1	5 8.5	23 39.0	1 1.7	17 28.8	2 3.4	2 3.4
30～39歳	115 100.0	14 12.2	1 0.9	4 3.5	60 52.2	1 0.9	33 28.7	— —	2 1.7
40～49歳	212 100.0	32 15.1	4 1.9	13 6.1	111 52.4	6 2.8	44 20.8	1 0.5	1 0.5
50～59歳	89 100.0	10 11.2	1 1.1	3 3.4	42 47.2	6 6.7	23 25.8	1 1.1	3 3.4
60～64歳	25 100.0	2 8.0	1 4.0	1 4.0	14 56.0	3 12.0	4 16.0	— —	— —
65～69歳	29 100.0	7 24.1	2 6.9	— —	11 37.9	— —	6 20.7	1 3.4	2 6.9
70～75歳	12 100.0	2 16.7	1 8.3	— —	5 41.7	2 16.7	2 16.7	— —	— —
75歳以上	21 100.0	1 4.8	1 4.8	— —	11 52.4	2 9.5	5 23.8	1 4.8	— —
無回答	6 100.0	— —	— —	— —	2 33.3	— —	4 66.7	— —	— —

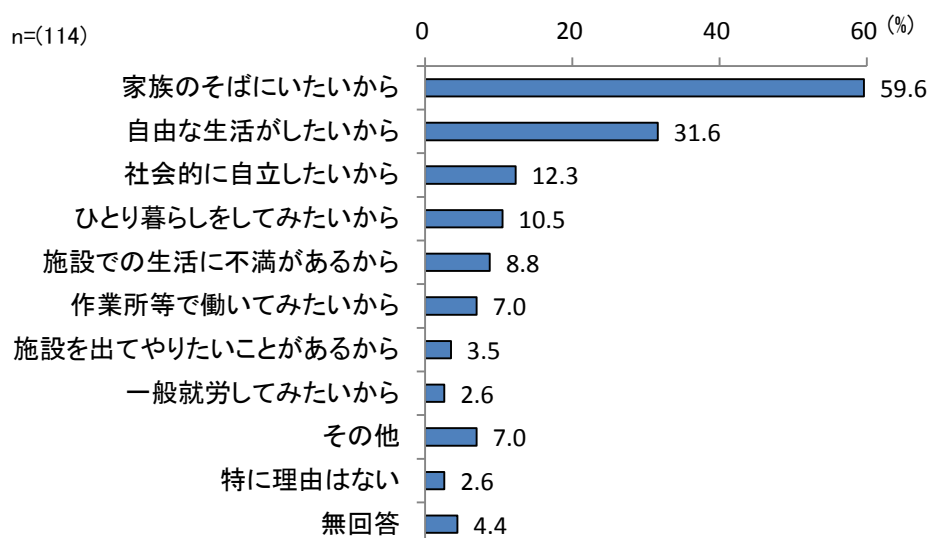
(2) 施設を退所したい理由

問 27 【問 26 で将来は施設を退所したい（１～３番）に○をつけた方におたずねします。】
施設を退所したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

全体では「家族のそばにいたいから」が 59.6%で最も多く、次いで「自由な生活がしたいから」が 31.6%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では、「家族のそばにいたいから」、「自由な生活がしたいから」が他の障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	家族のそばにいたいから	ひとり暮らしをしてみたいから	自由な生活がしたいから	社会的に自立したいから	施設を出てやりたいことがあるから	一般就労してみたいから	作業所等で働いてみたいから	施設での生活に不満があるから	特に理由はない	その他	無回答
全 体	114 100.0	68 59.6	12 10.5	36 31.6	14 12.3	4 3.5	3 2.6	8 7.0	10 8.8	3 2.6	8 7.0	5 4.4
身体障害	58 100.0	41 70.7	5 8.6	22 37.9	8 13.8	3 5.2	1 1.7	3 5.2	6 10.3	-	2 3.4	-
知的障害	64 100.0	36 56.3	5 7.8	13 20.3	8 12.5	1 1.6	2 3.1	5 7.8	4 6.3	2 3.1	8 12.5	4 6.3
精神障害	7 100.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	-	-	-	-	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3
難病	9 100.0	6 66.7	-	2 22.2	2 22.2	-	-	2 22.2	2 22.2	-	-	1 11.1
無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 施設で暮らしたい理由

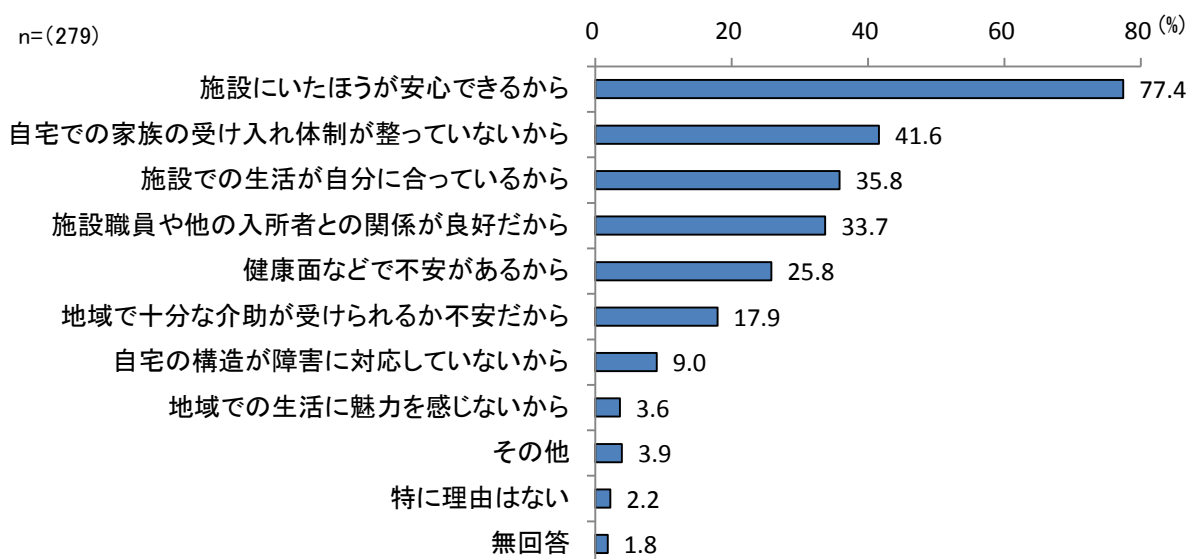
問 28 【問 26 で引き続き施設で生活したい（4 番）に○をつけた方におたずねします。】

今の施設での生活を続けたい理由は何ですか。（○はいくつでも）

全体では「施設にいたほうが安心できるから」が 77.4%で最も多く、以下「自宅での家族の受け入れ体制が整っていないから」が 41.6%、「施設での生活が自分に合っているから」が 35.8%、「施設職員や他の入所者との関係が良好だから」が 33.7%となっています。

障害種別でみると、精神障害のある方では「自宅での家族の受け入れ体制が整っていない」が、他の障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	施設にいた ほうが安心で きるから	施設での生 活が自分に 合っているか ら	施設職員や 他の入所者 との関係が 良好だから	健康面など で不安があ るから	自宅での家 族の受け入 れ体制が 整っていない から	自宅の構造 が障害に対 応していない から	地域で十分 な介助が受 けられるか不 安だから	地域での生 活に魅力を感じ ないから	特に理由は ない	その他	無回答
全 体	279 100.0	216 77.4	100 35.8	94 33.7	72 25.8	116 41.6	25 9.0	50 17.9	10 3.6	6 2.2	11 3.9	5 1.8
身体障害	120 100.0	92 76.7	41 34.2	35 29.2	36 30.0	41 34.2	15 12.5	12 10.0	2 1.7	4 3.3	4 3.3	3 2.5
知的障害	209 100.0	157 75.1	78 37.3	73 34.9	50 23.9	89 42.6	16 7.7	45 21.5	9 4.3	5 2.4	8 3.8	4 1.9
精神障害	16 100.0	10 62.5	6 37.5	6 37.5	6 37.5	9 56.3	1 6.3	2 12.5	－ －	－ －	1 6.3	1 6.3
難病	24 100.0	19 79.2	8 33.3	13 54.2	8 33.3	11 45.8	2 8.3	5 20.8	3 12.5	－ －	2 8.3	－ －
無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	3 100.0	－ －	3 100.0	1 33.3	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －

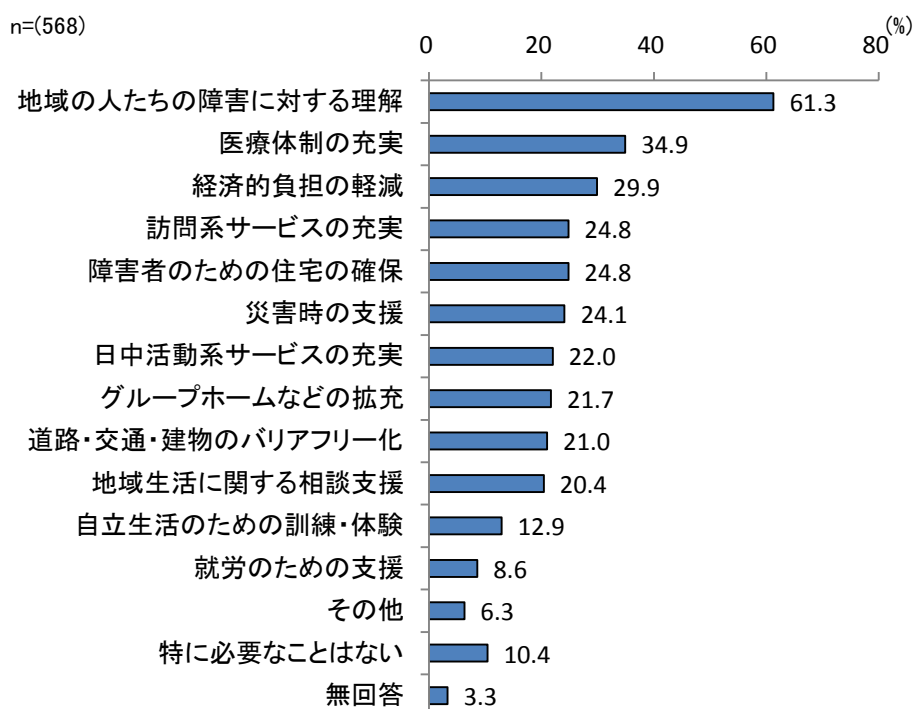
(4) 地域で生活するために必要なこと

問 29 【全ての方におたずねします。】あなたは、障害のある人が地域で生活していくためには何が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

全体では、「地域の人たちの障害に対する理解」が61.3%で最も多く、以下「医療体制の充実」が34.9%、「経済的負担の軽減」が29.9%となっています。

障害種別でみると、精神障害のある方では、「医療体制の充実」、「障害者のための住宅の確保」が他の障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	地域の人たちの障害に対する理解	地域生活に関する相談支援	訪問系サービスの充実	日中活動系サービスの充実	自立生活のための訓練・体験	グループホームなどの拡充	障害者のための住宅の確保	医療体制の充実	就労のための支援	災害時の支援
全 体	568 100.0	348 61.3	116 20.4	141 24.8	125 22.0	73 12.9	123 21.7	141 24.8	198 34.9	49 8.6	137 24.1
身体障害	246 100.0	144 58.5	56 22.8	83 33.7	51 20.7	34 13.8	46 18.7	58 23.6	97 39.4	21 8.5	54 22.0
知的障害	409 100.0	262 64.1	78 19.1	87 21.3	95 23.2	49 12.0	103 25.2	108 26.4	143 35.0	35 8.6	107 26.2
精神障害	34 100.0	22 64.7	10 29.4	9 26.5	7 20.6	8 23.5	6 17.6	19 55.9	16 47.1	5 14.7	12 35.3
難病	43 100.0	24 55.8	15 34.9	12 27.9	7 16.3	9 20.9	11 25.6	10 23.3	17 39.5	5 11.6	16 37.2
無回答	12 100.0	3 25.0	1 8.3	1 8.3	2 16.7	2 16.7	1 8.3	3 25.0	2 16.7	-	1 8.3

	調査数	道路・交通・建物のバリアフリー化	経済的負担の軽減	特に必要なことはない	その他	無回答
全 体	568 100.0	119 21.0	170 29.9	59 10.4	36 6.3	19 3.3
身体障害	246 100.0	78 31.7	74 30.1	17 6.9	9 3.7	10 4.1
知的障害	409 100.0	76 18.6	136 33.3	42 10.3	32 7.8	11 2.7
精神障害	34 100.0	12 35.3	9 26.5	2 5.9	3 8.8	- -
難病	43 100.0	13 30.2	17 39.5	3 7.0	3 7.0	1 2.3
無回答	12 100.0	1 8.3	2 16.7	3 25.0	1 8.3	2 16.7

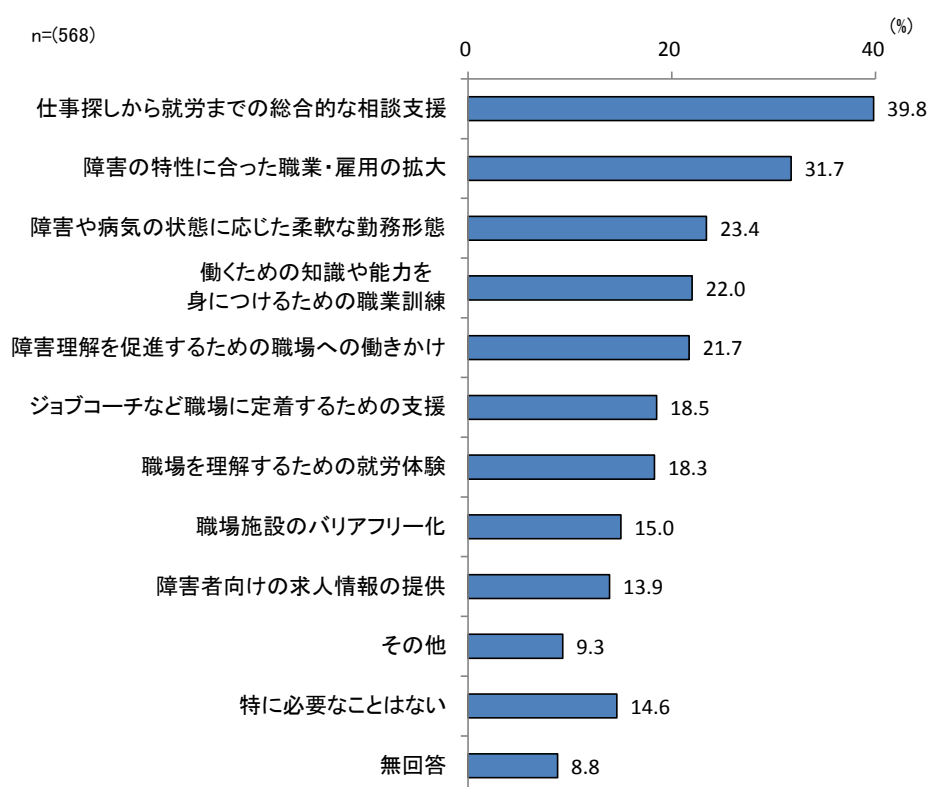
（５）一般就労のために必要な支援

問 30 あなたは、障害のある人が企業などで一般就労するためには、どのような支援が必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

全体では、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援」が 39.8%で最も多く、以下「障害の特性に合った職業・雇用の拡大」が 31.7%、「障害や病気の状態に応じた柔軟な勤務形態」が 23.4%、「働くための知識や能力を身につけるための職業訓練」が 22.0%となっています。

障害種別でみると、知的障害のある方、難病のある方では「障害の特性に合った職業・雇用の拡大」が他の障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	仕事探しから 就労までの 総合的な相 談支援	働くための知 識や能力を 身につけるた めの職業訓 練	職場を理解 するための 就労体験	障害の特性 に合った職 業・雇用の拡 大	障害者向け の求人情報 の提供	障害理解を 促進するた めの職場へ の働きかけ	職場施設の バリアフリー 化	障害や病気 の状態に応 じた柔軟な勤 務形態	ジョブコーチ など職場に 定着するた めの支援
全 体	568 100.0	226 39.8	125 22.0	104 18.3	180 31.7	79 13.9	123 21.7	85 15.0	133 23.4	105 18.5
身体障害	246 100.0	102 41.5	61 24.8	44 17.9	71 28.9	43 17.5	50 20.3	53 21.5	49 19.9	37 15.0
知的障害	409 100.0	154 37.7	80 19.6	76 18.6	144 35.2	48 11.7	94 23.0	53 13.0	102 24.9	85 20.8
精神障害	34 100.0	13 38.2	6 17.6	8 23.5	8 23.5	3 8.8	4 11.8	3 8.8	9 26.5	7 20.6
難病	43 100.0	19 44.2	14 32.6	6 14.0	16 37.2	9 20.9	12 27.9	7 16.3	13 30.2	7 16.3
無回答	12 100.0	3 25.0	3 25.0	3 25.0	1 8.3	1 8.3	－ －	2 16.7	5 41.7	3 25.0

	調査数	特に必要な ことはない	その他	無回答
全 体	568 100.0	83 14.6	53 9.3	50 8.8
身体障害	246 100.0	27 11.0	16 6.5	25 10.2
知的障害	409 100.0	60 14.7	45 11.0	40 9.8
精神障害	34 100.0	3 8.8	4 11.8	4 11.8
難病	43 100.0	5 11.6	2 4.7	2 4.7
無回答	12 100.0	3 25.0	1 8.3	1 8.3

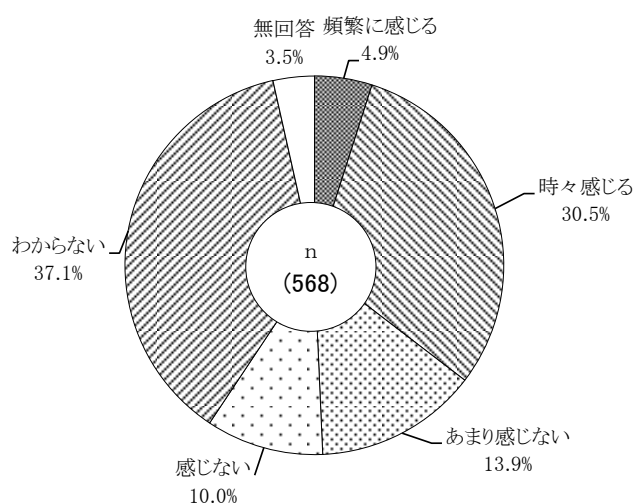
7. 障害のある人に対する理解度

(1) 日常生活の中で感じる差別の有無

問 31 あなたは、ふだんの生活のなかで、差別を感じることはありませんか。(○は 1 つ)

全体では、「頻繁に感じる」が 4.9%、「時々感じる」が 30.5%となっています。一方、「あまり感じない」は 13.9%、「感じない」は 10.0%となっています。

●全体



●障害種別

	調査数	頻繁に感じる	時々感じる	あまり感じない	感じない	わからない	無回答
全 体	568	28	173	79	57	211	20
	100.0	4.9	30.5	13.9	10.0	37.1	3.5
身体障害	246	8	81	38	33	78	8
	100.0	3.3	32.9	15.4	13.4	31.7	3.3
知的障害	409	23	122	52	29	167	16
	100.0	5.6	29.8	12.7	7.1	40.8	3.9
精神障害	34	2	6	7	4	14	1
	100.0	5.9	17.6	20.6	11.8	41.2	2.9
難病	43	5	12	6	6	12	2
	100.0	11.6	27.9	14.0	14.0	27.9	4.7
無回答	12	—	4	1	4	3	—
	100.0	—	33.3	8.3	33.3	25.0	—

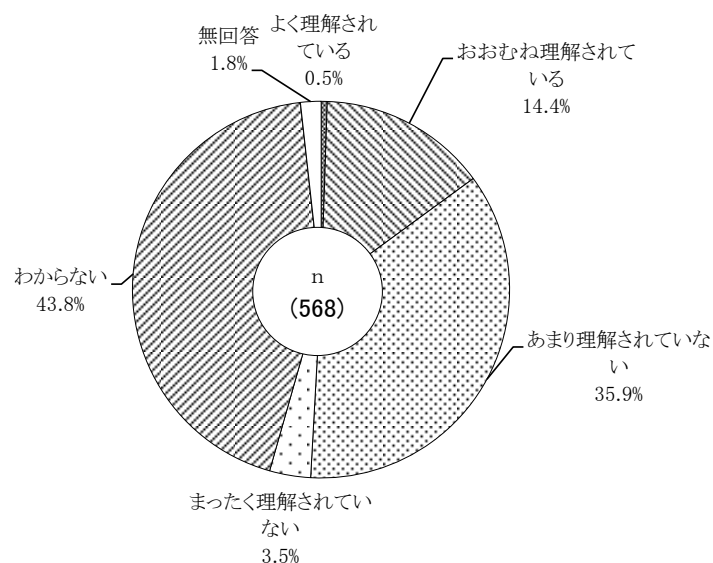
（２）障害のある人に対する市民の理解度

問 32 あなたは、障害のある人に対する市民の理解が、どの程度あると感じていますか。（○は１つ）

全体では、「よく理解されている」が0.5%、「おおむね理解されている」が14.4%となっています。一方、「あまり理解されていない」は35.9%、「まったく理解されていない」は3.5%となっています。

障害種別でみると、障害種別でみると、精神障害のある方では、「おおむね理解されている」が、他の障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

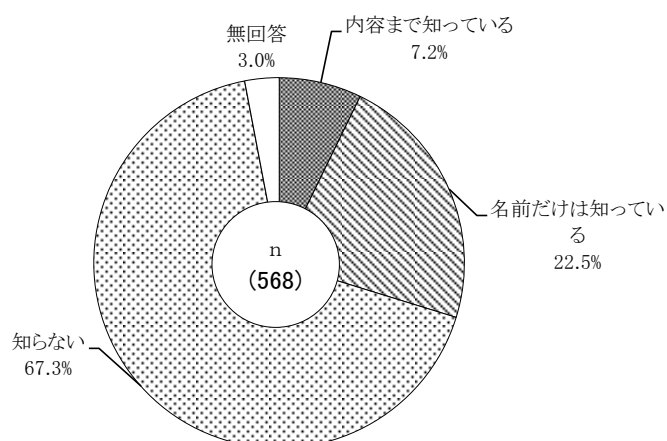
	調査数	よく理解されている	おおむね理解されている	あまり理解されていない	まったく理解されていない	わからない	無回答
全 体	568 100.0	3 0.5	82 14.4	204 35.9	20 3.5	249 43.8	10 1.8
身体障害	246 100.0	2 0.8	48 19.5	81 32.9	6 2.4	103 41.9	6 2.4
知的障害	409 100.0	2 0.5	51 12.5	150 36.7	17 4.2	182 44.5	7 1.7
精神障害	34 100.0	— —	7 20.6	8 23.5	— —	19 55.9	— —
難病	43 100.0	— —	7 16.3	19 44.2	3 7.0	14 32.6	— —
無回答	12 100.0	— —	2 16.7	4 33.3	— —	6 50.0	— —

(3) 障害者差別解消法の認知

問 33 障害者への差別をなくすことを目的として、平成 28 年 4 月 1 日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、このことを知っていますか。(〇は 1 つ)

全体では、「内容まで知っている」が 7.2%、「名前だけは知っている」が 22.5%となっています。一方、「知らない」が 67.3%となっています。

●全体



●障害種別

	調査数	内容まで知っている	名前だけは知っている	知らない	無回答
全 体	568	41	128	382	17
	100.0	7.2	22.5	67.3	3.0
身体障害	246	23	69	144	10
	100.0	9.3	28.0	58.5	4.1
知的障害	409	27	81	288	13
	100.0	6.6	19.8	70.4	3.2
精神障害	34	3	2	27	2
	100.0	8.8	5.9	79.4	5.9
難病	43	5	11	26	1
	100.0	11.6	25.6	60.5	2.3
無回答	12	1	2	9	—
	100.0	8.3	16.7	75.0	—

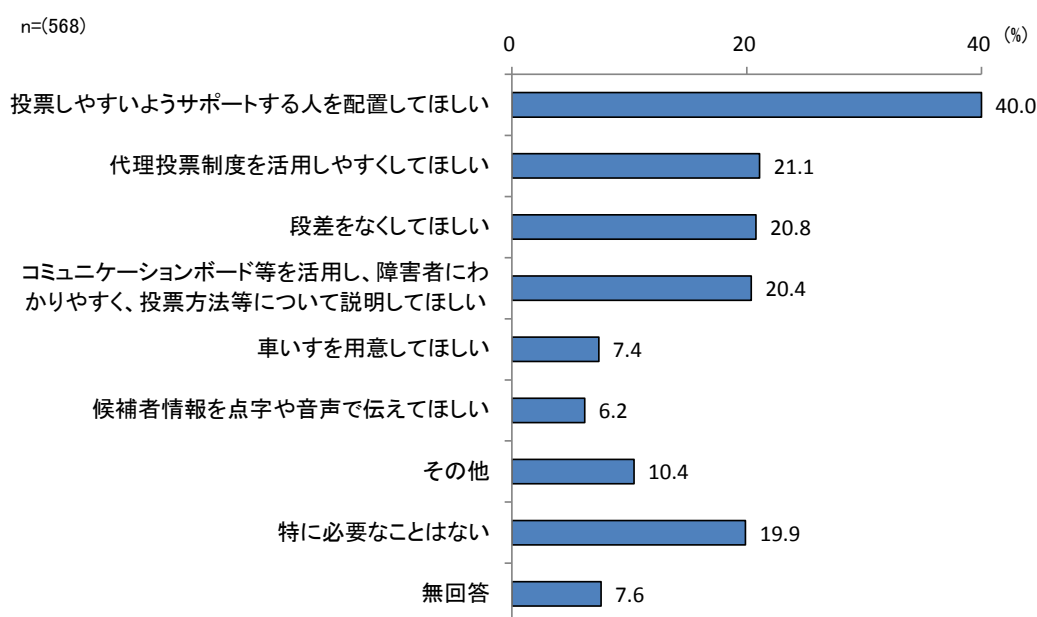
(4) 障害者が選挙の投票をしやすくするために必要なこと

問 34 あなたは、障害者が選挙の投票をしやすくするために、投票所に何が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

全体では、「投票しやすいようサポートする人を配置してほしい」が40.0%で最も多く、以下「代理投票制度を活用しやすくしてほしい」が21.1%、「段差をなくしてほしい」が20.8%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では「段差をなくしてほしい」が、他の障害のある方に比べて多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	候補者情報を点字や音声で伝えてほしい	段差をなくしてほしい	車いすを用意してほしい	投票しやすいようサポートする人を配置してほしい	代理投票制度を活用しやすくしてほしい	コミュニケーションボード等を活用し、障害者にわかりやすく、投票方法等について説明してほしい	特に必要なことはない	その他	無回答
全 体	568	35	118	42	227	120	116	113	59	43
	100.0	6.2	20.8	7.4	40.0	21.1	20.4	19.9	10.4	7.6
身体障害	246	20	82	18	104	57	60	34	12	23
	100.0	8.1	33.3	7.3	42.3	23.2	24.4	13.8	4.9	9.3
知的障害	409	24	60	32	159	79	79	84	53	33
	100.0	5.9	14.7	7.8	38.9	19.3	19.3	20.5	13.0	8.1
精神障害	34	1	9	5	12	7	8	8	4	4
	100.0	2.9	26.5	14.7	35.3	20.6	23.5	23.5	11.8	11.8
難病	43	2	5	1	17	13	7	5	7	5
	100.0	4.7	11.6	2.3	39.5	30.2	16.3	11.6	16.3	11.6
無回答	12	-	3	-	4	3	-	5	1	1
	100.0	-	25.0	-	33.3	25.0	-	41.7	8.3	8.3

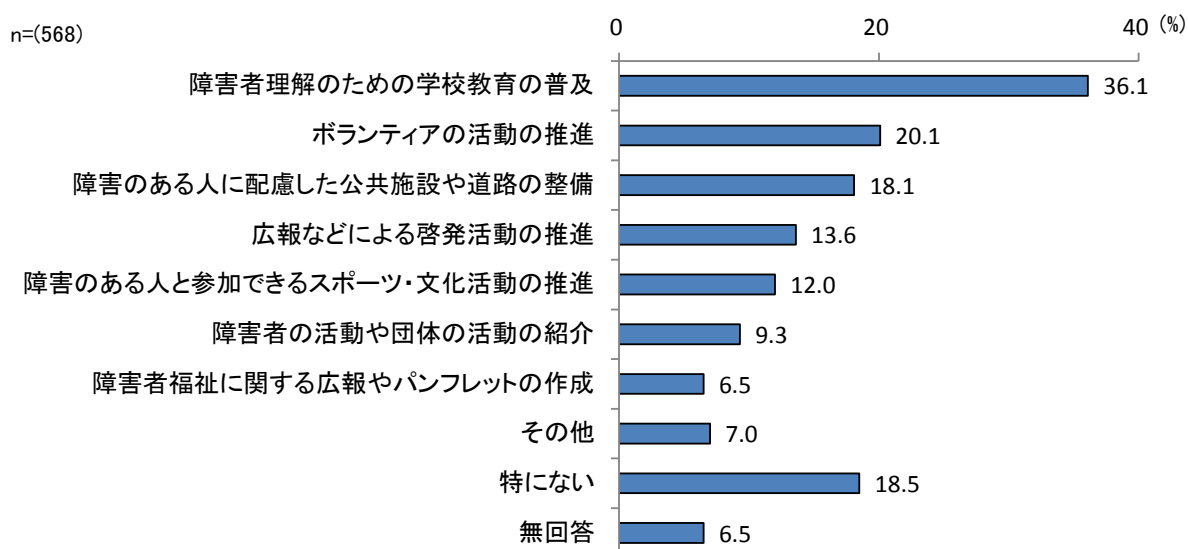
(5) 障害者理解のため、行政に取り組んでもらいたいこと

問 35 あなたは、障害者に対する理解をより深めるために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。(〇は2つまで)

全体では、「障害者理解のための学校教育の普及」が36.1%で最も多く、以下「ボランティアの活動の推進」が20.1%、「障害のある人に配慮した公共施設や道路の整備」が18.1%となっています。

障害種別でみると、精神障害のある方では、「ボランティアの活動の推進」が多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	障害者理解のための学校教育の普及	広報などによる啓発活動の推進	障害者の活動や団体の活動の紹介	ボランティアの活動の推進	障害のある人と参加できるスポーツ・文化活動の推進	障害のある人に配慮した公共施設や道路の整備	障害者福祉に関する広報やパンフレットの作成	特にない	その他	無回答
全 体	568	205	77	53	114	68	103	37	105	40	37
	100.0	36.1	13.6	9.3	20.1	12.0	18.1	6.5	18.5	7.0	6.5
身体障害	246	84	43	21	47	29	49	26	39	8	21
	100.0	34.1	17.5	8.5	19.1	11.8	19.9	10.6	15.9	3.3	8.5
知的障害	409	160	51	42	85	52	68	15	71	37	26
	100.0	39.1	12.5	10.3	20.8	12.7	16.6	3.7	17.4	9.0	6.4
精神障害	34	15	6	2	11	3	3	1	6	2	3
	100.0	44.1	17.6	5.9	32.4	8.8	8.8	2.9	17.6	5.9	8.8
難病	43	21	6	5	13	6	10	3	7	1	-
	100.0	48.8	14.0	11.6	30.2	14.0	23.3	7.0	16.3	2.3	-
無回答	12	-	1	-	2	2	5	-	4	1	1
	100.0	-	8.3	-	16.7	16.7	41.7	-	33.3	8.3	8.3

(6) 障害者理解のため、企業に取り組んでもらいたいこと

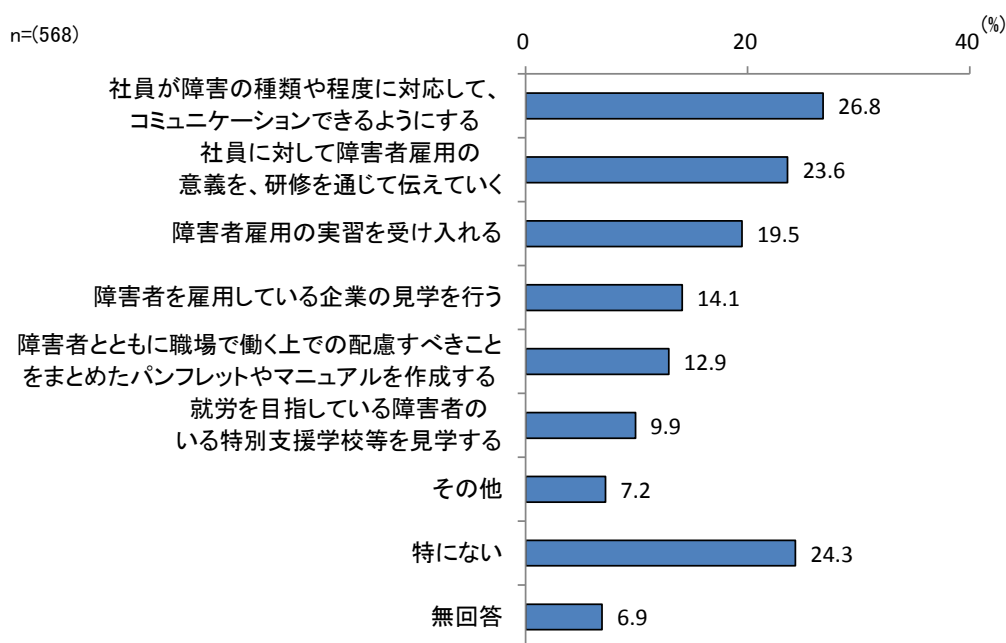
問 36 あなたは、障害者に対する理解をより深めるために、どのようなことを企業に取り組んでもらいたいですか。(〇は2つまで)

全体では、「社員が障害の種類や程度に対応して、コミュニケーションできるようにする」が26.8%で最も多く、以下「社員に対して障害者雇用の意義を、研修を通じて伝えていく」が23.6%、「障害者雇用の実習を受け入れる」が19.5%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では、「社員が障害の種類や程度に対応して、コミュニケーションできるようにする」が、他の障害のある方より多くなっています。

一方、精神障害のある方では、「障害者雇用の実習を受け入れる」が多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	社員に対して障害者雇用の意義を、研修を通じて伝えていく	就労を目指している障害者のいる特別支援学校等を見学する	障害者を雇用している企業の見学を行う	障害者雇用の実習を受け入れる	社員が障害の種類や程度に対応して、コミュニケーションできるようにする	障害者とともに職場で働く上での配慮すべきことをまとめたパンフレットやマニュアルを作成する	特になし	その他	無回答
全 体	568 100.0	134 23.6	56 9.9	80 14.1	111 19.5	152 26.8	73 12.9	138 24.3	41 7.2	39 6.9
身体障害	246 100.0	64 26.0	21 8.5	35 14.2	47 19.1	77 31.3	31 12.6	61 24.8	14 5.7	15 6.1
知的障害	409 100.0	94 23.0	43 10.5	60 14.7	88 21.5	100 24.4	52 12.7	92 22.5	33 8.1	31 7.6
精神障害	34 100.0	6 17.6	5 14.7	3 8.8	10 29.4	8 23.5	4 11.8	10 29.4	1 2.9	2 5.9
難病	43 100.0	19 44.2	3 7.0	14 32.6	12 27.9	6 14.0	4 9.3	9 20.9	1 2.3	1 2.3
無回答	12 100.0	2 16.7	1 8.3	2 16.7	1 8.3	2 16.7	1 8.3	5 41.7	1 8.3	1 8.3

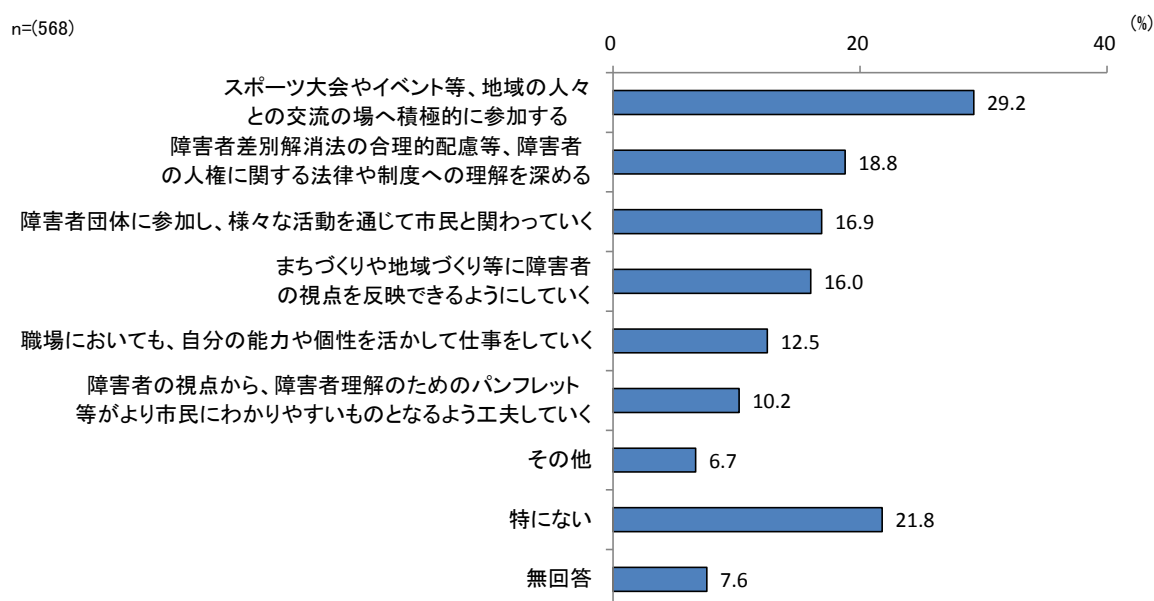
(7) 障害者理解のため、障害者自身に取り組むべきこと

問 37 障害者への理解を深めるために、障害者自身がどのような取り組みをしていく必要があると思いますか。(○は2つまで)

全体では、「スポーツ大会やイベント等、地域の人々との交流の場へ積極的に参加する」が29.2%で最も多く、次いで「障害者差別解消法の合理的配慮等、障害者の人権に関する法律や制度への理解を深める」が18.8%となっています。

障害種別でみると、身体障害のある方では、「障害者差別解消法の合理的配慮等、障害者の人権に関する法律や制度への理解を深める」が、他の障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	障害者差別解消法の合理的配慮等、障害者の人権に関する法律や制度への理解を深める	スポーツ大会やイベント等、地域の人々との交流の場へ積極的に参加する	まちづくりや地域づくり等に障害者の視点を反映できるようにしていく	障害者団体に参加し、様々な活動を通じて市民と関わっていく	障害者の視点から、障害者理解のためのパンフレット等がより市民にわかりやすいものとなるよう工夫していく	職場においても、自分の能力や個性を活かして仕事をしていく	特にない	その他	無回答
全 体	568	107	166	91	96	58	71	124	38	43
	100.0	18.8	29.2	16.0	16.9	10.2	12.5	21.8	6.7	7.6
身体障害	246	61	70	42	38	31	24	49	13	18
	100.0	24.8	28.5	17.1	15.4	12.6	9.8	19.9	5.3	7.3
知的障害	409	65	125	68	71	35	57	87	31	33
	100.0	15.9	30.6	16.6	17.4	8.6	13.9	21.3	7.6	8.1
精神障害	34	5	7	7	5	5	6	8	2	1
	100.0	14.7	20.6	20.6	14.7	14.7	17.6	23.5	5.9	2.9
難病	43	7	15	10	12	4	5	8	1	4
	100.0	16.3	34.9	23.3	27.9	9.3	11.6	18.6	2.3	9.3
無回答	12	-	3	1	2	2	-	5	1	1
	100.0	-	25.0	8.3	16.7	16.7	-	41.7	8.3	8.3

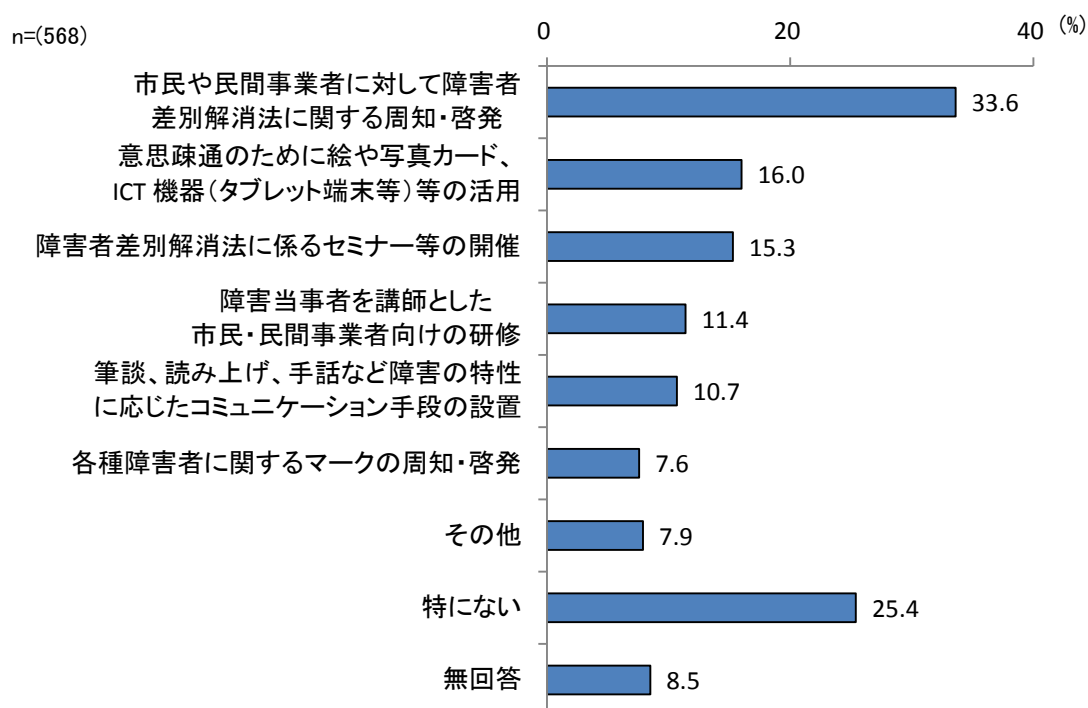
(8) 社会的障壁の除去に向けて合理的配慮を進めていくために必要なこと

問 38 社会的障壁の除去に向けて、合理的配慮を進めていくために必要なことは何だと思われますか。(〇は2つまで)

全体では、「市民や民間事業者に対して障害者差別解消法に関する周知・啓発」が33.6%で最も多く、以下「意思疎通のために絵や写真カード、ICT機器(タブレット端末等)等の活用」が16.0%、「障害者差別解消法に係るセミナー等の開催」が15.3%となっています。

障害種別でみると、精神障害のある方では、「障害者差別解消法に係るセミナー等の開催」が、他の障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	市民や民間事業者に対して障害者差別解消法に関する周知・啓発	障害者差別解消法に係るセミナー等の開催	障害当事者を講師とした市民・民間事業者向けの研修	筆談、読み上げ、手話など障害の特性に応じたコミュニケーション手段の設置	意思疎通のために絵や写真カード、ICT機器(タブレット端末等)等の活用	各種障害者に関するマークの周知・啓発	特にない	その他	無回答
全 体	568	191	87	65	61	91	43	144	45	48
	100.0	33.6	15.3	11.4	10.7	16.0	7.6	25.4	7.9	8.5
身体障害	246	78	38	28	32	43	19	66	12	21
	100.0	31.7	15.4	11.4	13.0	17.5	7.7	26.8	4.9	8.5
知的障害	409	150	63	46	41	66	30	92	39	36
	100.0	36.7	15.4	11.2	10.0	16.1	7.3	22.5	9.5	8.8
精神障害	34	11	8	6	2	5	-	10	3	3
	100.0	32.4	23.5	17.6	5.9	14.7	-	29.4	8.8	8.8
難病	43	16	3	5	9	10	6	8	2	2
	100.0	37.2	7.0	11.6	20.9	23.3	14.0	18.6	4.7	4.7
無回答	12	1	-	2	2	-	-	6	1	2
	100.0	8.3	-	16.7	16.7	-	-	50.0	8.3	16.7

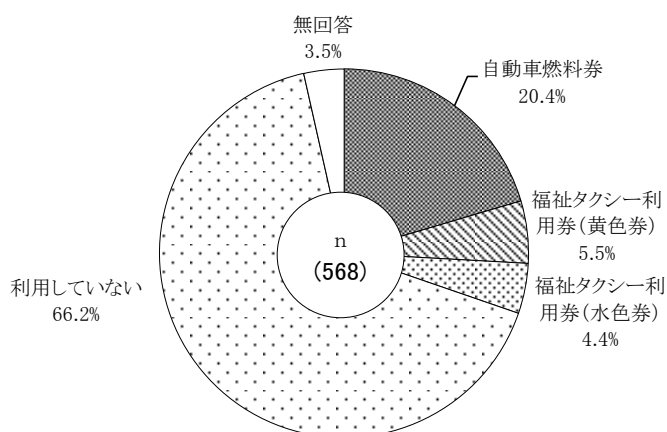
8. サービス利用について

(1) 福祉タクシー利用券・自動車燃料券の利用状況

問 39 あなたは、福祉タクシー利用券や自動車燃料券を利用していますか。利用している方は、その種類（券の色）もお答えください。（○は1つ）

全体では、「自動車燃料券」が20.4%、次いで「福祉タクシー利用券（黄色券）」が5.5%となっています。

●全体



●障害種別

	調査数	福祉タクシー 利用券(黄色 券)	福祉タクシー 利用券(水色 券)	自動車燃料 券	利用してい ない	無回答
全 体	568 100.0	31 5.5	25 4.4	116 20.4	376 66.2	20 3.5
身体障害	246 100.0	10 4.1	24 9.8	41 16.7	160 65.0	11 4.5
知的障害	409 100.0	23 5.6	2 0.5	97 23.7	272 66.5	15 3.7
精神障害	34 100.0	2 5.9	— —	3 8.8	29 85.3	— —
難病	43 100.0	3 7.0	1 2.3	17 39.5	20 46.5	2 4.7
無回答	12 100.0	— —	— —	1 8.3	11 91.7	— —

(2) 福祉タクシー利用券・自動車燃料券の主な使い道

問 40 【問 39 でいずれかの券を利用している（1～3 番）と回答した方にお聞きします】

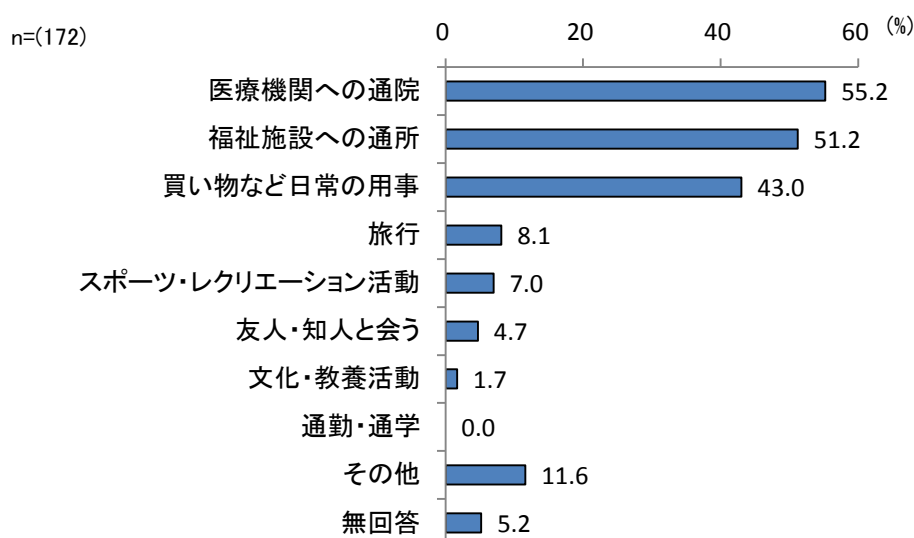
福祉タクシー利用券・自動車燃料券の主な使い道は何ですか。（〇はいくつでも）

全体では、「医療機関への通院」が 55.2%、「福祉施設への通所」が 51.2% と、いずれも 5 割を超えています。また、「買い物など日常の用事」も 43.0%と多くなっています。

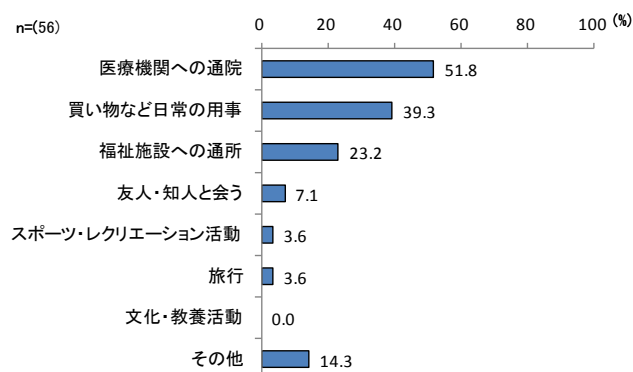
障害種別でみると、知的障害のある方では「福祉施設への通所」が、他の障害のある方より多くなっています。

福祉タクシー券では、「医療機関への通院」、「買い物など日常の用事」、「福祉施設への通所」の順で多いのに対して、自動車燃料券では、「福祉施設への通所」、「医療機関への通院」、「買い物など日常の用事」の順で多くなっています。

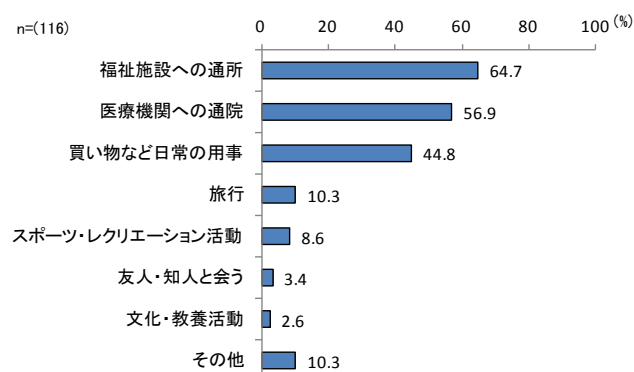
●全体



A. 福祉タクシーの主な使い道



B. 自動車燃料券の主な使い道



●障害種別

A. 福祉タクシーの主な使い道

	調査数	通勤・通学	福祉施設への通所	医療機関への通院	買い物などの日常の用事	文化・教養活動	スポーツ・レクリエーション活動	旅行	友人・知人と会う	その他
全 体	56 100.0	－ －	13 23.2	29 51.8	22 39.3	－ －	2 3.6	2 3.6	4 7.1	8 14.3
身体障害	34 100.0	－ －	2 5.9	20 58.8	16 47.1	－ －	1 2.9	1 2.9	3 8.8	3 8.8
知的障害	25 100.0	－ －	12 48.0	11 44.0	7 28.0	－ －	1 4.0	1 4.0	1 4.0	6 24.0
精神障害	2 100.0	－ －	1 50.0	1 50.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	1 50.0
難病	2 100.0	－ －	－ －	2 100.0	1 50.0	－ －	1 50.0	－ －	－ －	－ －

B. 自動車燃料券の主な使い道

	調査数	通勤・通学	福祉施設への通所	医療機関への通院	買い物などの日常の用事	文化・教養活動	スポーツ・レクリエーション活動	旅行	友人・知人と会う	その他
全 体	116 100.0	－ －	75 64.7	66 56.9	52 44.8	3 2.6	10 8.6	12 10.3	4 3.4	12 10.3
身体障害	41 100.0	－ －	19 46.3	24 58.5	18 43.9	1 2.4	6 14.6	4 9.8	3 7.3	2 4.9
知的障害	97 100.0	－ －	65 67.0	58 59.8	43 44.3	3 3.1	9 9.3	10 10.3	1 1.0	11 11.3
精神障害	3 100.0	－ －	2 66.7	3 100.0	2 66.7	－ －	－ －	－ －	1 33.3	1 33.3
難病	19 100.0	－ －	10 52.6	13 68.4	9 47.4	1 5.3	2 10.5	2 10.5	1 5.3	3 15.8

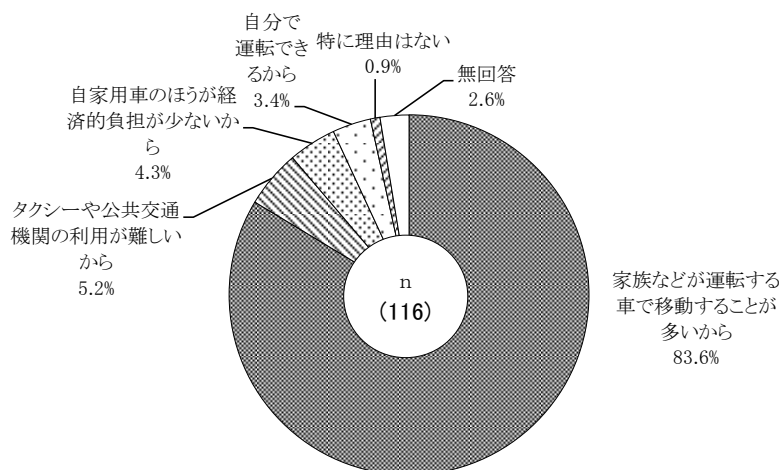
(3) 自動車燃料券を選ぶ理由

問 41 【問 39 で自動車燃料券を利用している（3番）と回答した方にお聞きします。】

福祉タクシー利用券ではなく、自動車燃料券を選んでいる理由は何ですか。（○は1つ）

全体では、「家族などが運転する車で移動することが多いから」が83.6%で最も多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	自分で運転できるから	家族などが運転する車で移動することが多いから	タクシーや公共交通機関の利用が難しいから	自家用車のほうが経済的負担が少ないから	特に理由はない	その他	無回答
全 体	116	4	97	6	5	1	-	3
	100.0	3.4	83.6	5.2	4.3	0.9	-	2.6
身体障害	41	1	35	1	3	1	-	-
	100.0	2.4	85.4	2.4	7.3	2.4	-	-
知的障害	97	4	80	6	4	-	-	3
	100.0	4.1	82.5	6.2	4.1	-	-	3.1
精神障害	3	1	2	-	-	-	-	-
	100.0	33.3	66.7	-	-	-	-	-
難病	17	2	13	1	-	-	-	1
	100.0	11.8	76.5	5.9	-	-	-	5.9
無回答	1	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-

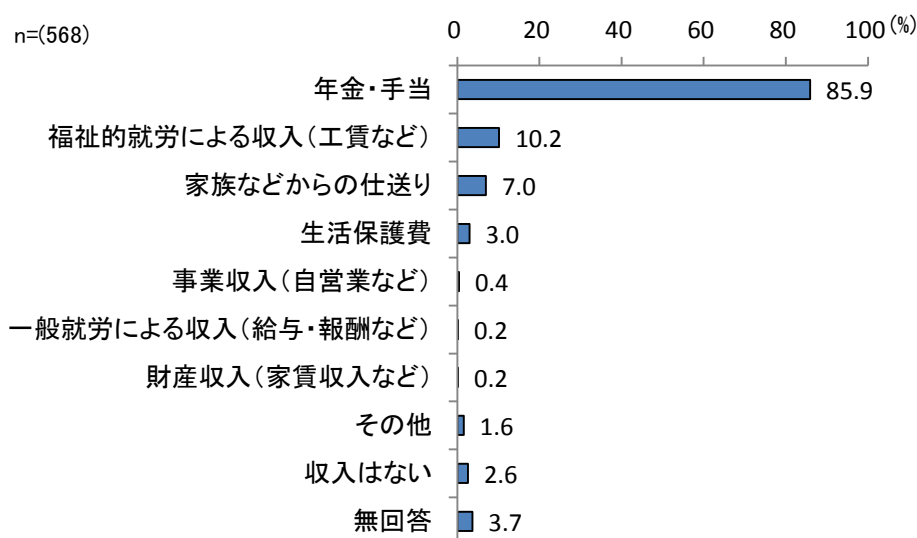
9. 収入について

(1) 主な収入源

問 42 あなたご本人の主な収入源をお答えください。

全体では、「年金・手当」が85.9% で最も多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	一般就労による収入(給与・報酬など)	福祉的就労による収入(工賃など)	事業収入(自営業など)	財産収入(家賃収入など)	年金・手当	生活保護費	家族などからの仕送り	収入はない	その他	無回答
全 体	568	1	58	2	1	488	17	40	15	9	21
	100.0	0.2	10.2	0.4	0.2	85.9	3.0	7.0	2.6	1.6	3.7
身体障害	246	1	27	2	-	204	11	24	4	5	7
	100.0	0.4	11.0	0.8	-	82.9	4.5	9.8	1.6	2.0	2.8
知的障害	409	-	36	1	1	367	5	18	10	6	18
	100.0	-	8.8	0.2	0.2	89.7	1.2	4.4	2.4	1.5	4.4
精神障害	34	-	8	1	-	31	2	-	1	1	-
	100.0	-	23.5	2.9	-	91.2	5.9	-	2.9	2.9	-
難病	43	-	8	-	-	37	-	5	-	-	1
	100.0	-	18.6	-	-	86.0	-	11.6	-	-	2.3
無回答	12	-	1	-	-	7	1	2	1	-	1
	100.0	-	8.3	-	-	58.3	8.3	16.7	8.3	-	8.3

10. 市の障害者施策について

(1) 市の障害者施策についての満足度

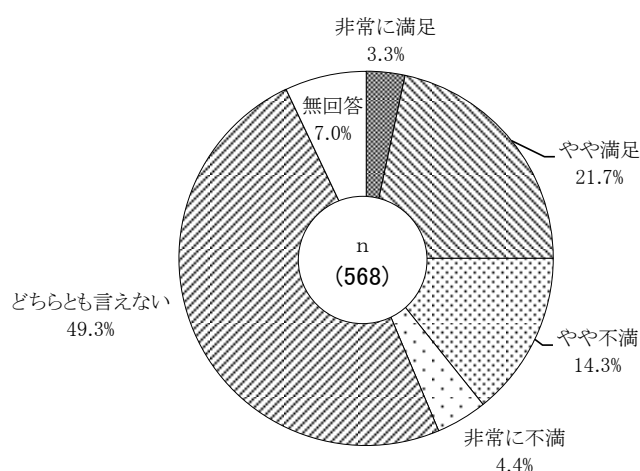
問 43 あなたは、行政の障害者施策について、どのように感じていますか。(〇は1つ)

全体では、「非常に満足」が3.3%、「やや満足」が21.7%となっています。

一方、「やや不満」は14.3%、「非常に不満」は4.4%となっています。

障害種別でみると、精神障害のある方では、「やや満足」が、他の障害のある方より多くなっています。

●全体



●障害種別

	調査数	非常に満足	やや満足	やや不満	非常に不満	どちらとも言えない	無回答
全 体	568 100.0	19 3.3	123 21.7	81 14.3	25 4.4	280 49.3	40 7.0
身体障害	246 100.0	8 3.3	56 22.8	29 11.8	14 5.7	126 51.2	13 5.3
知的障害	409 100.0	14 3.4	90 22.0	58 14.2	17 4.2	197 48.2	33 8.1
精神障害	34 100.0	2 5.9	11 32.4	4 11.8	1 2.9	16 47.1	- -
難病	43 100.0	1 2.3	12 27.9	8 18.6	1 2.3	19 44.2	2 4.7
無回答	12 100.0	- -	2 16.7	1 8.3	- -	7 58.3	2 16.7

11. 自由意見

問 44 障害福祉に関するご意見やご要望、今後利用したい福祉サービスなどありましたら、ご自由にお書きください。（自由記述）

全部で 79 件の意見がありました。

	分 類	件数	%
1	施設サービス	33	41.8
2	福祉サービス	16	20.3
3	医療・健康	2	2.5
4	将来について	7	8.9
5	経済事情・経済的支援	1	1.3
6	行政・制度	10	12.6
7	その他	10	12.6

計 79 100

◆意見の概要 ※紙幅の都合により、内容を要約・抜粋している場合があります。

1. 施設サービス

意見	障害の種類	年代	性別	回答者
入所の施設が少なく、重い障害の方が大変困っています。グループホームでは、やっていけない人達の事をもっと考えて、入所の施設を作って欲しい。	知的障害	40代	男性	家族
障害者に対して、ノーマライゼーションを金科玉条の如く述べたて、地域で生活する事を正当化する筋があるが、全くの真逆である。世間から離れて静かに生活したい者も多くいる事を行政は知ってほしい。そうした意味で、施設を建設し、手厚い援助を求む。	身体障害 知的障害	30代	男性	家族
入所施設(入所支援)を希望する道がないのだから、グループホーム新設に、事業者が着手しやすくすべき。運営費助成がきびしすぎるのではないですか。グループホームへの道がない人が多い。緊急時の短期入所を断られると聞く。そういう人はロングステイで埋まっているからと嘆いています。親もとでくらしている重度の人がいる家庭には大きな問題では？	身体障害 知的障害	40代	男性	家族
障害者の為に、また高齢者の特別養護老人ホームをたくさん建ててほしい。グループホームを行政が建ててほしい。	身体障害 知的障害	40代	女性	家族
国は自立支援、地域での生活をと云いますが様々な事状を考えますと、施設での生活以外になかなか考えられません。施設が古くなり、生活に不便を感じています。施設整備への補助を考えていただきたいと思います。	知的障害	30代	男性	家族

意見	障害の種類	年代	性別	回答者
知的障害者施設を減らし、グループホームに移行する政策が行われていますが、社会の受け入れ体制は、本当に整っているのでしょうか。グループホームを建設しようとしても、地元住民の大反対に合うケースが多々あります。「グループホームで、地元で溶けこんで暮らす」というのは、非常に耳あたりが良いですが、今の日本では単なる理想論なのではないでしょうか。また、障害者家族の側も、突然「グループホームに移れ」と言われてもそれがどういう物で、どんな暮らしをしていけるのか、将来はどうなるのかなど非常にとまどいます。現在、運営しているグループホームの見学をできるようにするなど、県や市は障害者も、受け入れる社会も、安心してグループホームを作っていけるようもっと積極的に動いてほしいです。	知的障害	40代	男性	家族

2. 福祉サービス

意見	障害の種類	年代	性別	回答者
窓口の方の勉強不足を感じます。住んでいる地域での相談がしやすくなりますように。	知的障害	40代	女性	家族
福祉タクシーをよく利用しているものですが障害者同伴でのるのが当り前ですが子供の用事で施設に行く場合で気軽に利用できると助かるのですが…（施設より呼出しでタクシーを利用する時）（自動車燃料券利用の人は同伴関係ない様で不公平な気がします）	知的障害	40代	男性	家族
自立しての生活が希望ですが、親が生きている間は家で一緒に生活ができることをのぞみます。現在は両親がそろっているのも、何かことがあった時にも対応していけてますが、いざという時の泊りができる福祉サービスの実施ができるようになってほしい。	知的障害	20代	男性	家族

3. 医療・健康

意見	障害の種類	年代	性別	回答者
病院にいられる期間は法律できめられているとはいえ、もう少しリハビリをやれば先が見えて来るという所で退院させられてしまい、もどかしい所があります。その後のリハビリの出来る所を紹介してほしいと思います。希望は失いたくないのです。	身体障害	50代	男性	家族

4. 将来について

意見	障害の種類	年代	性別	回答者
親なきあと、残された子供が、どの様に生活して行くか、昔と違い兄弟が少なく、一人っ子が多いので、とても心配。	身体障害 知的障害	40代	女性	家族
今47才で後見人の問題について。後見人に問題が時々でてますが兄弟がいなかったり親も高齢になり心配になります。とりあえずは今お世話になっている施設が後見人の役目をして下さる様にするのが良いと考えられます。その子を知ってて、一ぱん安心できると思います。そういうシステムになる様にしたいと思います。	身体障害 知的障害	40代	不明	不明

5. 経済事情・経済的支援

意見	障害の種類	年代	性別	回答者
障害者の就労を支援して下さい。	知的障害	20代	男性	家族

6. 行政・制度

意見	障害の種類	年代	性別	回答者
もうすこしトイレの洋式をふやしてほしい。かいだんをすくなくしてほしい。エレベーターをふやしてほしい。	身体障害	30代	女性	本人
車イスで病院やお店を利用する時、段差があったり、入りにくさを感じる所もあるので、もっとバリアフリー化が進んでいって生活しやすくなるようになったら良いと思います。	身体障害	40代	女性	本人
役所に提出の書類はわかりやすく、簡単にしていただきたいです。親の高齢化に伴い、文章の理解が困難になり、その都度、出掛けての提出がむずかしくなってくると思うのです。	知的障害	40代	男性	家族
区役所の窓口は障害者の事を理解している人が少ないし、知識がない職員が多い。ただ事務的にやっているという感じで不愉快！	知的障害	30代	男性	家族

7. その他

意見	障害の種類	年代	性別	回答者
地域で生活をするためには、自分達の体制を整えるばかりではなく、その定住する地域の障害者に対する、理解度を持っていただくことが欠かせないと思います。なぜこのような行動をとってしまうのか等、理解があるていど出来ないと、対応も思いつかないからです。ただこちらがたよってしまうだけではなく、相互の理解度を上げるために、障害者も、地域も互いに考え、知る必要があると思います。	知的障害	40代	男性	不明
世の中が、障害者に対して、理解を深め、あたたかい気持で、見守ってくれることを切に切に願っています。	知的障害	20代	男性	家族

